

ちょっと一休み

⑦東京都が考える防災強化地域は…？

東京都が早急に防災性を向上しなければならないと考えている地域を、防災都市作り推進計画（平成22年1月改定より）抜粋してみました。

この計画では、地域危険度が高く、かつ、特に老朽化した木造住宅が集積するなど、震災時に大きな被害が想定される地域を整備地域とし、防災都市作りにかかる施策展開を行っていくとされています。では、この計画で言う整備地域に上げられている地域はどこなのでしょう…？

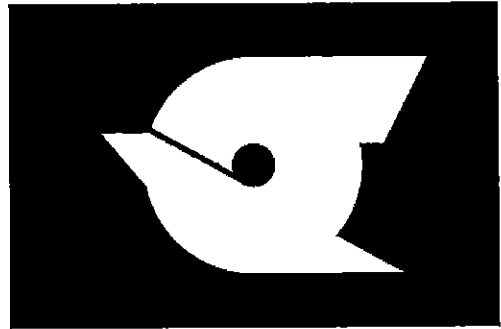
（整備地域として上げられている地域！）

- (1)大森中地域
- (2)西蒲田地域
- (3)羽田地域
- (4)林試の森周辺・荏原地域
- (5)世田谷区役所周辺・三宿・太子堂地域
- (6)北沢地域
- (7)南台・本町(渋)・西新宿地域
- (8)阿佐谷・高円寺周辺地域
- (9)大和町・野方地域
- (10)南長崎・長崎・落合地域
- (11)東池袋・大塚地域
- (12)池袋西・池袋北・滝野川地域
- (13)大谷口周辺地域
- (14)千駄木・向丘・谷中地域
- (15)西ヶ原・巢鴨地域
- (16)十条・赤羽西地域
- (17)志茂地域
- (18)荒川地域
- (19)浅草北部地域
- (20)千住地域
- (21)西新井駅西口一帯地域
- (22)足立地域
- (23)北砂地域
- (24)墨田区北部・亀戸地域
- (25)平井地域
- (26)立石・四つ木・堀切地域
- (27)松島・新小岩駅周辺地域
- (28)南小岩・東松本地域



私達が居住し、また働いている江戸川区がどのような防災対策を行なっているのか、また私たち自身どのような災害対策を考える必要があるか、資料を参考にして、考えてみたいと思います。

活用した資料である、『江戸川区地域防災計画』はホームページなどでも確認することができます。（ただし、ものすごい量です…。）



江戸川区地域防災計画の目的

この計画は、区、防災関係機関が江戸川区内で発生する災害にかかる予防応急および復旧対策を総合的かつ計画的に実施するとともに、区民、事業者などの役割を明らかにし、区民の生命、身体、財産を災害から保護する事を目的とする。

この計画で規定する個々の分担業務を超えて対応する必要がある場合、防災関係各機関は区災害対策本部を中心に連携し、持てるすべての機能を有効に発揮し目的達成を図るものとする。

江戸川区地域防災計画の目標

災害の種類は、第一の類型として、暴風雨・豪雨・洪水・高潮・地震・津波・雪害などの異常気象によるものと、第二の類型として大規模な火災または爆発その他放射性物質の大量放出、多数の死傷者を伴う列車事故等の人為的原因によるものとに大別する事ができる。

これらの予想される災害について対処し、被害を最小限にとどめることを目標とする。

1. 区民・事業者の基本的責務（第1編 総則より）

区防災関係機関は、災害から区民の生命、身体、財産を保護するため、常に適切な危機管理意識を持って、必要な体制整備を図らなければならない。

しかしながら、大災害の発生時には被災者の対応にあたるべき防災関係各機関自身の被災、道路の渋滞等による通行不能、加えて被災現場の多さに、防災関係機関が十分な対応ができない状況も想定されるところである。

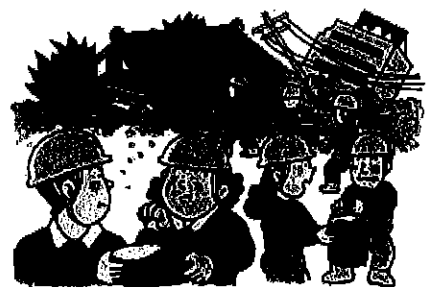
区、防災関係各機関が担う公助としての役割をさらに円滑に機能させるためには、区民一人ひとりの「自らの生命は自らが守る」という自助、「自分たちのまちは自分たちが守る」という共助の意識と行動が必要である。このようなことから、以下、区民の責務、事業所の責務を明記する。

● 区民の責務

- (1) 自助・共助の意識にたって、災害時は相互に協力し合う。
- (2) 住家もしくは使用する建物の安全を図る。

● 事業所の責務

- (1) 所有もしくは使用している施設について、法令に即した安全性の確保を図るとともに、救助用資機材の準備など必要な対策を講じる。
- (2) 区、防災関係各機関が実施する防災事業の実施に積極的に協力するとともに、災害時には、事業活動を通して最大限の対応を図る。
- (3) 周辺住民との連携及び協力に努める。



2.江戸川区の地勢と概況 (第1編 総則より)

(1)江戸川区の地勢

江戸川区は、東京都の最東端に位置し、面積約4.9km²、南北約13km、東西約8kmで、北は葛飾区に接し、南は東京湾に臨んでいる。東は、千葉県との県境である江戸川が流れ、西は旧中川・荒川を挟んで墨田区・江東区と対している。区域を流れる河川は7河川45kmに及び、区域の約2割近くが水域となっている。東京東部低地であり、江戸川の河川に発達した厚い沖積地である本区の地盤高は、APマイナス1.5～プラス2.5と総じて低く、地域の約7割が満潮位以下の平坦な低地帯となっている。

(2)江戸川区の地質

本区の地質は、三浦層群、成田層群といった洪積世初期に堆積した基盤層の上に、洪積世中期に堆積した東京層と呼ぶ海成層があり、これが沖積層基底を形成している。

その上に、粘性土層、砂質土層、表土からなる沖積層があり、この中積層基底の深度は、小岩地区、鹿骨地区で10m以下と比較的浅い地域が見られるほかは、全般に20m以下と深く、中央地区、小松川地区では40m以下と非常に深くなっている。

沖積層中の上部砂層の硬さは、N値(標準貫入試験値)で0～20と砂層としては締まっておらず、地下水位は、地盤面下1.0～2.0m程度となっている。また震災時における液状化の危険がやや高い地域は、区域の約20%となっている。

(3)江戸川区の人口・面積等

(H21. 4. 1現在)

地区別	人口	面積	人口密度	世帯
区民課	135,879人	1,046.30ha	130人/ha	59,963世帯
小松川事務所	55,454	443.01	125	25,259
葛西事務所	243,780	1,663.10	147	109,344
小岩事務所	97,160	626.42	155	45,531
東部事務所	89,732	651.98	138	39,039
鹿骨事務所	53,495	477.79	112	22,986
合計	675,500	4,908.60	138	302,122

※世帯数には、外国人登録を含まない。

(4)江戸川区の都市構造

①全体

本区は、全区的に、住・工・商・農が共存した職住近接のまちを形成している。特に平井地区・中央地区・船堀地区等では、住工が混雑した市街地が形成されており、小岩地区では駅周辺の一部を除き居住系の街並みが広がっている。

また比較的農地などの空間地が多く見られた東部地区は、都営新宿線の開通等による都市化により、住宅用地とこれに混在する工業用地等に転換され、他地区と同様の様相を呈してきている。これらの工業系土地利用のうち、小規模であるが危険物の集積も見られ、災害時の危険要因となることが考えられる。反面、これの住工共存地域は、災害時に役立つ資機材が豊富なこと、昼間壮年人口が多いことから、災害時の防災応急対策活動が行いやすい地域でもある。

本区は、昭和41年に制定された「江戸川区総合開発基本計画」に基づき、今日までに区陸域の30%にあたる約1200haの区画整理が完了しており、災害に強い町に生まれ変わった。

②危険物管理

危険物貯蔵等については、本区が都心と千葉・成田方面を連絡する交通の要衝にあることを反映して、主要道路沿道に数多くのガソリンスタンドが立地していることが特徴である。

その他の貯蔵所は、葛西地区妙見島、東部地区江戸川沿岸に地域的集積がみられるが、大規模な貯蔵所はみられていない。しかし土地利用状況を勘案すれば、平井地区、中央地区の住工混在市街地に散在していると推測される。

③延焼の危険

地域の延焼危険要因とある木造比率が高い地域は、中央区船堀街道西側(東小松川地区)や小岩地区東南部、東部地区(今井地区)等の古くからの住宅地と、中央地区環状七号線沿道や鹿骨地区のような市街地化がなお進行中の地域である。

これらの地域の大部分は、建ぺい率の特に高い地域と重複していないが、平井地区・松島地区・小岩地区南部では重複がみられ、延焼の危険性が特に高い地区となっている。

④空地

空地として、災害時の避難機能や延焼遮断機能を有する公園緑地は、江戸川、荒川の高水敷の他、大島小松川公園、篠崎公園、宇喜田公園、総合レクリエーション公園、葛西臨海公園がある。

その他公園、児童遊園等の小規模公園も整備が進んでいる。

またせせらぎが流れ、緑が連なる親水公園は、小松川・平井地区を除く区内全域に広がっている。

親水公園や親水緑道は、避難路や延焼遮断帯としての効果が期待されるほか、身近な消防水利として活用できる。

⑤水害対策

周辺を大河川に囲まれた本区では、昭和30年～40年代にかけて実施された河川改修事業や外郭堤防整備により、外水に対する安全性は高い。

一方、内水対策の決め手として推進した公共下水道の整備は、区画整理事業施行中の一部の地域を除き、平成6年末で普及率概成100%を達成しており、水害に強い町へと生まれ変わっている。

3.災害時の被害想定 (第1編 総則より)

(1) 震災

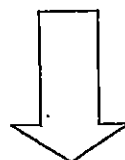
平成17年2月に中央防災会議首都直下地震対策専門調査会が、国として初めて首都直下型地震の被害想定を公表し、その中で特に地震発生による被害規模の大きい東京湾北部地震を重視している。

それを受けて、東京都防災会議地震部会での調査・検討が行われ、平成18年5月に「首都直下地震による東京の被害想定」が決定された。

区では、最大となる被害想定を今後、地域防災計画を策定する際のひとつとして位置づける。

〔被害想定の前提条件〕

震源地	東京湾北部		
規模	マグニチュード7.3		
江戸川区の震度	震度6強(86.2%) 6弱(13.8%)		
発生の時刻	冬の午後6時		
自然条件	風速15m/秒		
夜間人口	619,121人	昼間人口	502,598人
面積	49.86 km ²	建築物総棟数	130,796棟



(2) 地域危険度

平成20年2月、東京都発表「第6回地震に関する地域危険度測定調査報告書」。

地域危険度とは、地震に対する危険性の度合いを町丁目間で相対評価したものであり、被害想定評価とは異なり特定の地震を想定していない。

また、今回の調査は、3つの視点(建物、火災、総合)から地域の危険度を評価した。従来あった避難に対する危険度は別途に検討が行われ、遠距離避難を要する危険度の高いエリアが改善されているため、調査対象としなかった。

本調査は、被害の規模を予測したものではなく、あくまで地域別の危険性を比較したもので、同じ危険性のところでも、事前の対策や住民の心構えで実際の被害は大きく変わってくる。

それぞれの危険度の内容は、次の通りである。

〔被害想定〕

区 分		被害状況		
		江戸川区	東京都全域	
人的被害	死亡者 (うち災害時要援護者)	509人 (210人)	6,413人 (2,009人)	
	負傷者 (うち重傷者)	10,698人 (1,665人)	160,860人 (24,501人)	
物的被害	建 物	47,131棟	471,586棟	
	内 訳	倒 壊	12,377棟	126,523棟
		火 災	34,754棟	345,063棟
	ライフライン	電気(停電率)	37.1%	16.9%
		通信(不通率)	27.7%	10.1%
		ガス(供給停止率)	71.1%	17.9%
		上水道(断水率)	73.3%	34.8%
下水道(管きよ被害率)	30.5%	22.3%		
その他	帰宅困難者	42,669人	4,476,259人	
	避難者(1日後)	363,980人	3,990,231人	
	エレベーター閉じ込め	318台	9,161台	
	自力脱出困難者	2,485人	22,713人	

ちょっと一休み

⑧東京危険ワーストランキング！

東京都では1975年から、防災都市づくり推進計画の一環として、地域危険度測定調査を実施しています。

そのデータは、「建物倒壊危険度」・「火災危険度」・「総合危険度」の3分野に分かれ発表されています。

今回は、2008年2月に発表された地域危険度測定調査にもとづき3分野における危険が高い地域をランキングとしてまとめました。



東京23区内の危険地域ランキング

「建物倒壊危険度」上位10	「火災危険度」の上位10	「総合危険度」の上位10
①墨田区 京島 2丁目	①品川区 豊町 5丁目	①墨田区 墨田 3丁目
②台東区 竜泉 3丁目	②新宿区 赤城下町	①新宿区 若葉 3丁目
③墨田区 墨田 3丁目	③品川区 二葉 3丁目	③荒川区 町屋 4丁目
④墨田区 東駒形 2丁目	④新宿区 若葉 3丁目	④品川区 二葉 3丁目
⑤台東区 浅草 5丁目	⑤品川区 豊町 6丁目	⑤足立区 千住柳町
⑥足立区 千住寿町	⑥品川区 豊町 4丁目	⑥足立区 千住 4丁目
⑦荒川区 町屋 4丁目	⑦新宿区 南榎町	⑦墨田区 京町 3丁目
⑧足立区 千住 4丁目	⑧荒川区 荒川 6丁目	⑧足立区 柳原 2丁目
⑨足立区 千住竜田町	⑨中野区 大和田 3丁目	⑨荒川区 荒川 6丁目
⑩墨田区 京島 3丁目	⑩品川区 戸越 4丁目	⑩墨田区 東向島 1丁目

なお23区内で江戸川区は、平均してとても高い安全率を持った地域になっています。ただし、区内には危険が高い地域の一部ありますので、参考までに載せておきます。

江戸川区「建物倒壊危険度」	江戸川区「火災危険度」	江戸川区「総合危険度」
一之江町 興宮町 小松川 4丁目←(危険高) 中央 4丁目 東小松川 1丁目、2丁目 平井 1丁目、2丁目 松江2丁目、3丁目 松島 3丁目、4丁目 上一色 2丁目 (他は比較的安全)	江戸川 1丁目 平井 2丁目 松島 3丁目 南小岩 7丁目 (他は比較的安全)	江戸川 1丁目 興宮町 東小松川 1丁目、2丁目 平井 1丁目、6丁目 平井 2丁目←(危険高) 松島 3丁目、4丁目 南小岩 4～8丁目 上一色 2丁目 西篠崎 2丁目 (他は比較的安全)
江戸川区においては ランキング形式では ありません…。		

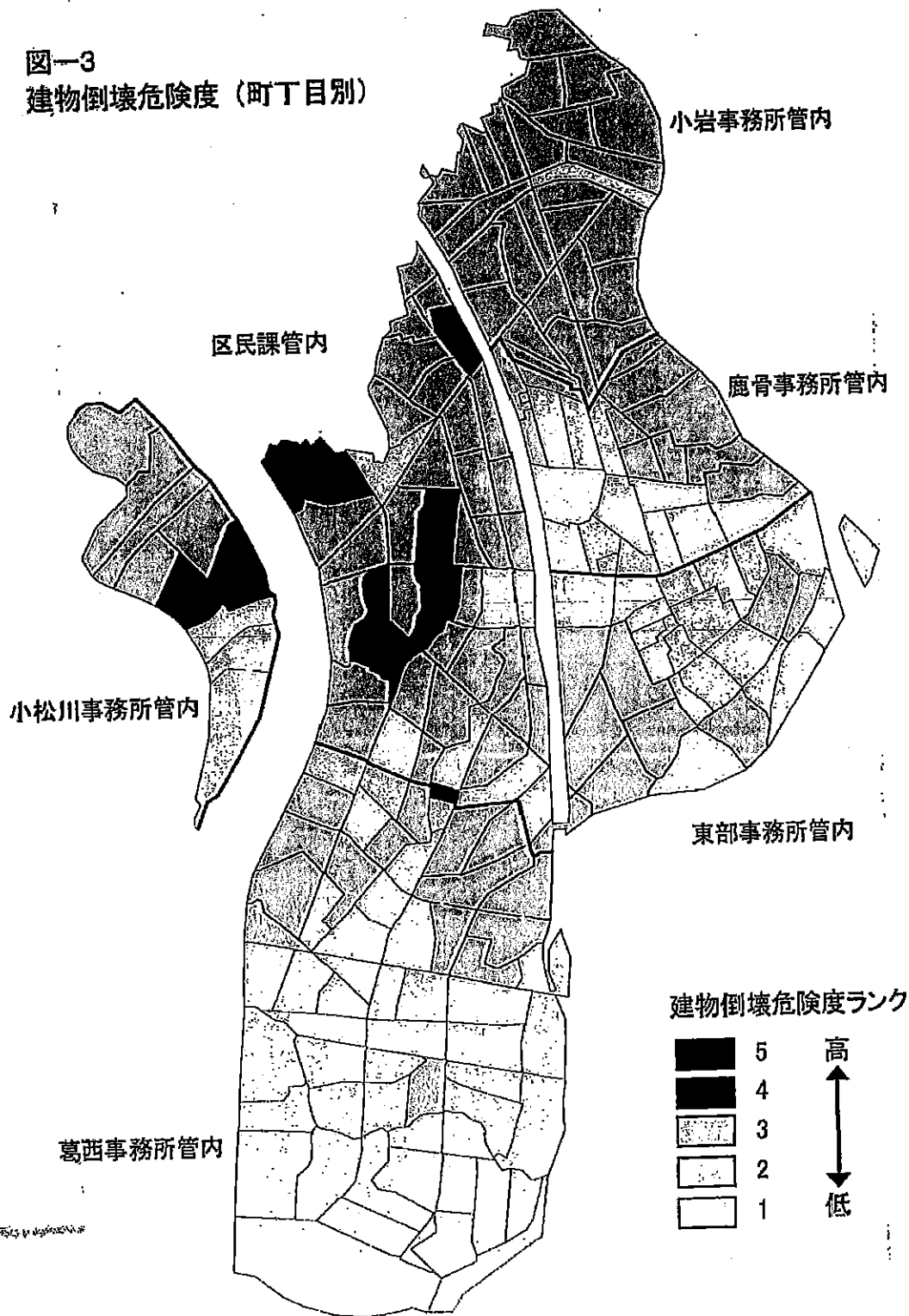
なお、前回調査の5回目には「避難危険度ランク」というものがあり、そこでは、興宮町、中央1.2丁目、西小岩1.3.4.5丁目、大杉1.3丁目、上一色2.3丁目(3丁目危険高)、春江町1丁目、東葛西1丁目、西葛西3.5丁目、南篠崎町3.5丁目、瑞江2丁目危険となっていました。

自分の目で確認したという方は、東京都都市整備局のサイトにて、「地震に関する地域危険度測定調査(第6回)」を参照下さい。

①建物の倒壊危険度

地域の地震動(ゆれ)に起因する建物被害による危険性を評価した指標であり、地震時の建物被害量の大小を表現したものである。

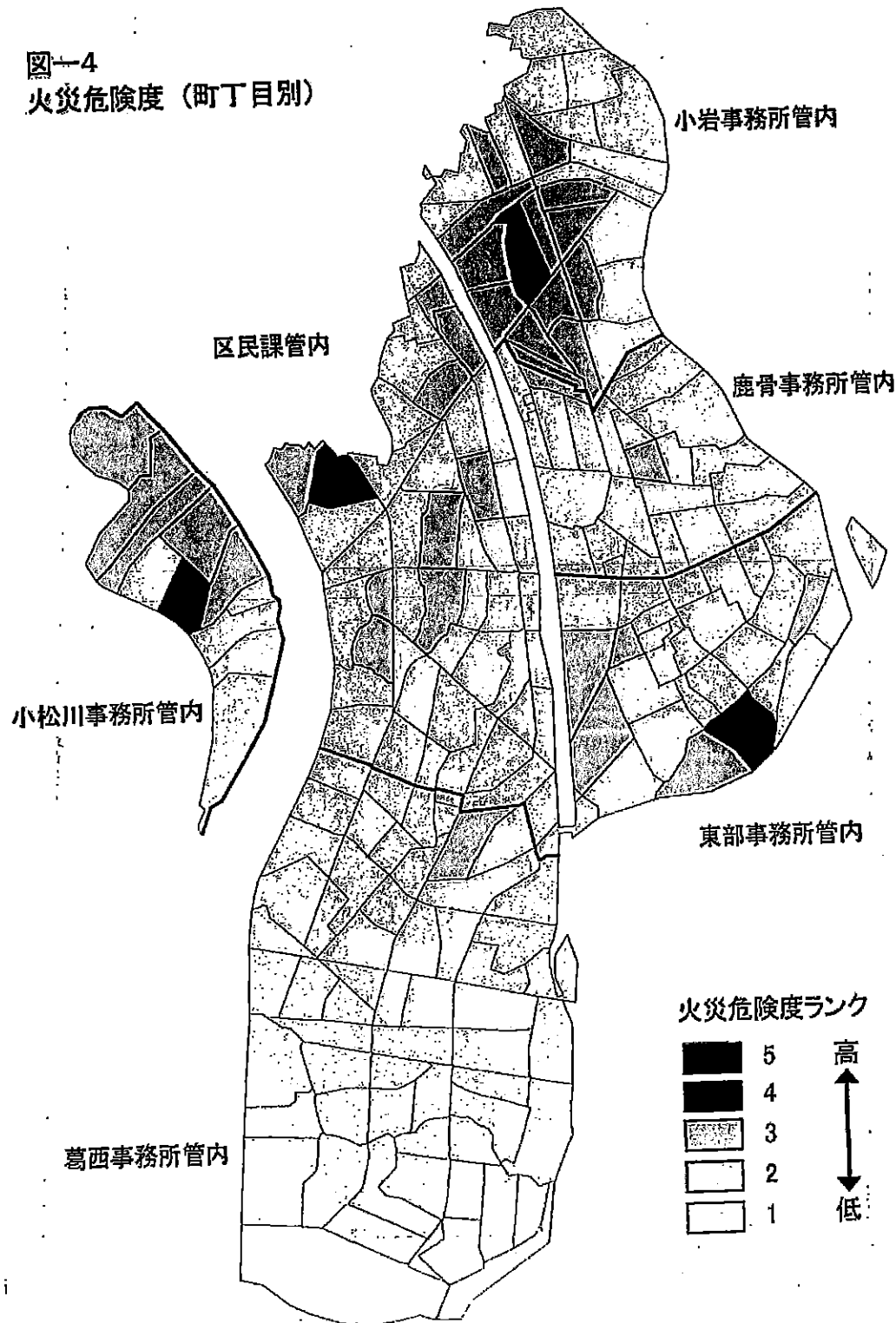
図一3
建物倒壊危険度(町丁目別)



②火災危険度

地域の出火の危険性、延焼(焼失)の危険性をあわせて評価した指標であり、地域の火災に対する被災しやすさ、しにくさを表現している。

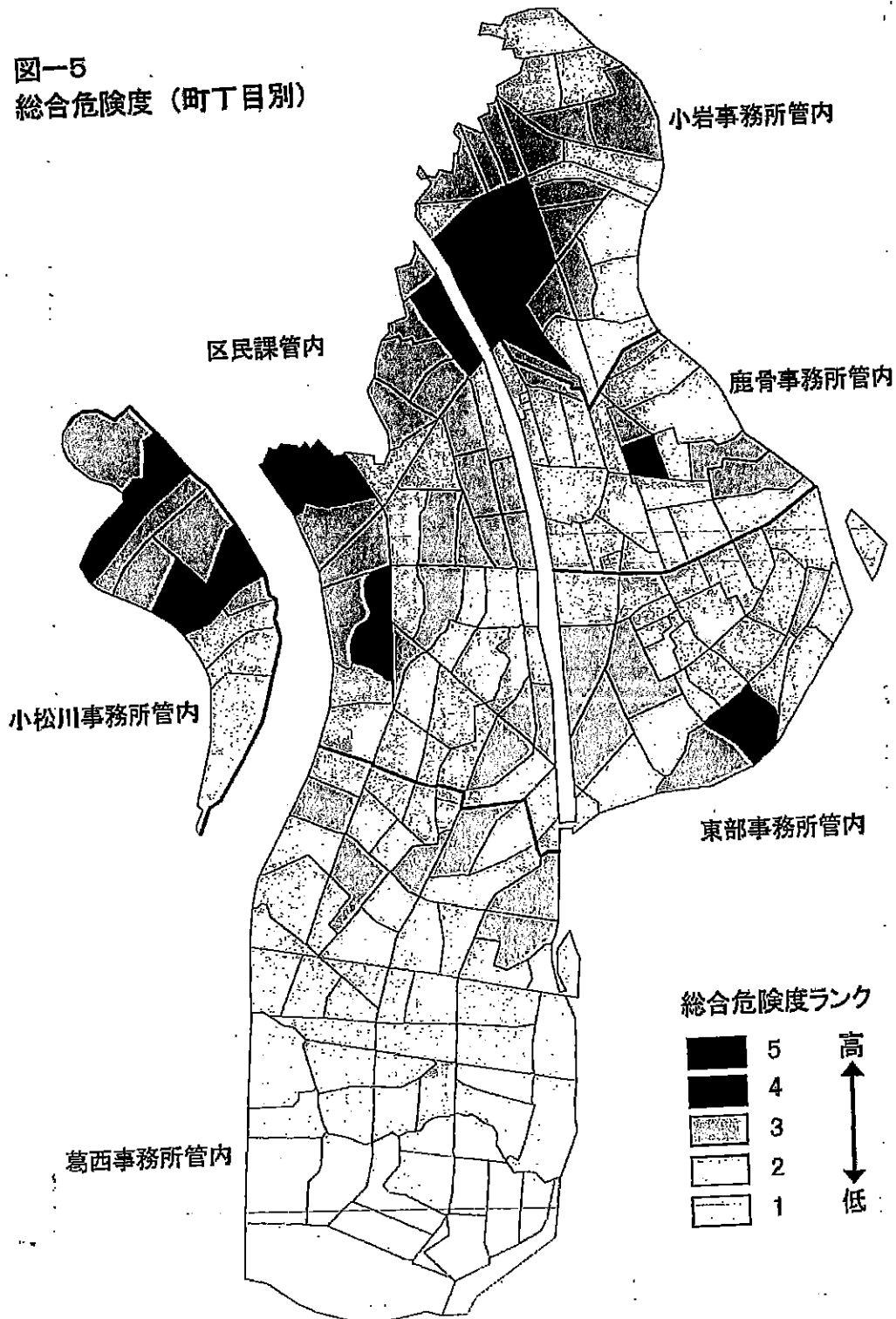
図一4
火災危険度 (町丁目別)



③総合危険度

「建物倒壊危険度」及び「火災危険度」を合わせて示す事により、地震動による町丁目ごとの危険性を測定するものである。

図一五
総合危険度（町丁目別）



4. 広域避難場所

震災時における延焼火災の拡大により、住民に危険が及ぶような場合、または、被災者の生命・身体を災害から保護するため必要と認められる場合には、危険地帯の住民を安全な場所へ避難させることにより、人的被害の発生を未然に防止することが重要である。そのため都では、周辺市街地(大火)によるふく射熱から逃れるための避難先として広域避難場所を指定している。

江戸川区に該当する広域避難場所は8箇所であり、その所在地及び避難計画人口割合は次の表のとおりである。

平成21年4月1日現在

避難場所番号	広域避難場所名	有効面積	利用区	避難計画人口	避難計画人口計
117	篠崎公園・江戸川緑地一帯	730,300 m ²	江戸川区	208,400 人	208,400 人
118	江戸川南部一帯	1,803,600	江戸川区	136,400	136,400
119	亀戸・大島・小松川地区	444,200	江戸川区 江東区	57,100 19,700	76,800
133	新小岩公園・平井大橋地区	154,300	江戸川区 葛飾区	69,700 51,700	121,400
168	船堀一丁目住宅一帯	73,600	江戸川区	65,000	65,000
169	都立葛西工業高校・西瑞江住宅一帯	45,200	江戸川区	45,000	45,000
170	行船公園・宇喜田住宅一帯	65,600	江戸川区	36,600	36,600
185	江戸川清掃工場一帯	35,900	江戸川区	35,700	35,700

(1) 給水拠点

① 給水所を給水拠点とする広域避難場所

給水拠点	対応機関	対応広域避難場所
西瑞江給水所	都水道局・江戸川区	江戸川清掃工場一帯
葛西給水所	都水道局・江戸川区	船堀一丁目住宅一帯・都立葛西工業高校・西瑞江住宅一帯・行船公園・宇喜田住宅一帯

※給水拠点の対応広域避難場所は、原則的なものであり必ずしも限定されたものではない。

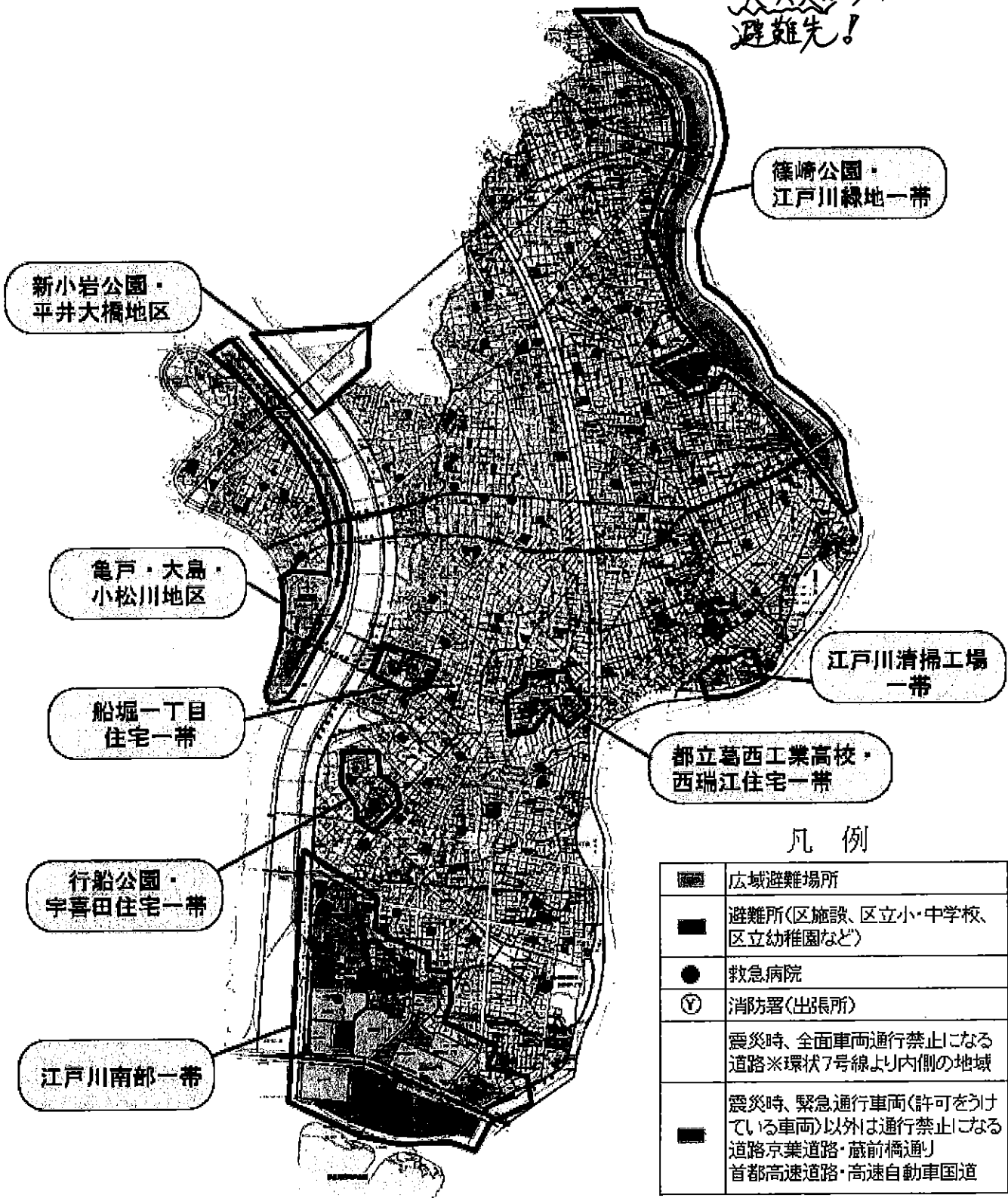
② 応急給水槽を給水拠点とする広域避難場所

給水拠点	対応機関	対応広域避難場所
都立篠崎公園	江戸川区	篠崎公園・江戸川緑地一帯
区立宇喜田中央公園	江戸川区	行船公園・宇喜田住宅一帯
区立小岩公園	江戸川区	篠崎公園・江戸川緑地一帯
葛飾区立新小岩公園	江戸川区・葛飾区	新小岩公園・平井大橋地区
都立葛西西南高校内	江戸川区	江戸川南部一帯
都立大島小松川公園	江戸川区	亀戸・大島・小松川地区

※給水拠点の対応広域避難場所は原則的なものであり、必ずしも限定されたものではない。

江戸川区の広域避難場所

規定しているのは
大火災からの
避難先!



凡例

	広域避難場所
	避難所(区施設、区立小・中学校、区立幼稚園など)
	救急病院
	消防署(出張所)
	震災時、全面車両通行禁止になる道路※環状7号線より内側の地域
	震災時、緊急通行車両(許可をうけている車両)以外は通行禁止になる道路京葉道路・蔵前橋通り 首都高速道路・高速自動車国道

ちょっと一休み

⑨避難場所や避難所、広域避難場所…。その違いは何なのか…？

(一次避難場所)

避難場所へ避難する前に、近隣者が一時的に集合する場所で、学校のグラウンドや神社・仏閣の境内、近隣の公園となる場合が多い。

(避難所)

家屋の倒壊・焼失等で被害を受けた方たちを一時的に受入れ、保護するために開設された場所のことで、学校や公民館などのことをいう。

※(二次避難所)

自宅や避難所での生活が困難となった、介護などのサービスが必要となった方を保護する場所で、「福祉避難所」とも言われています。

(広域避難場所)

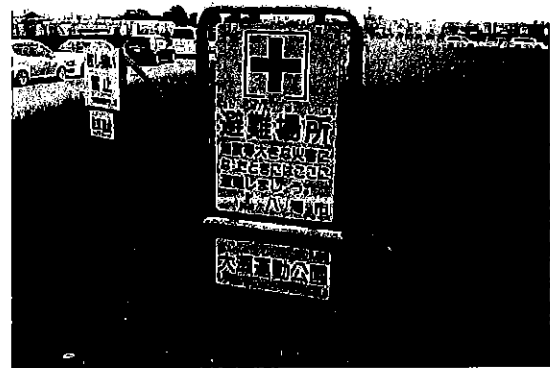
火災や延焼や、その他の危険から生命を保護するために必要な面積のある場所で、大規模な公園や緑地帯などをさす。

(帰宅支援ステーション)

災害発生により帰宅困難となったかたは、徒歩で自宅まで帰らなければなりません。東京都では、このような方のために帰宅支援道路を指定し、帰宅支援ステーションを設置するとしています。

帰宅支援ステーションとなるのは、帰宅支援道路から半径2km以内の都立学校が基本で、その他にも、コンビニや一部のファミリーレストラン、ガソリンスタンドなども支援所として整備することとしています。こうした場所では、水・食料・トイレ、休息場所や情報などの提供が行われることになっています。

※「大地震 死んではいけない！」講談社 より引用



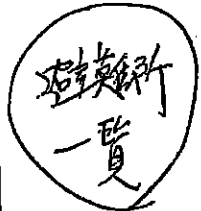
選 雜 所 一 覽 表

平成21年4月1日現在

中学校名	電 話	住 所	応募可能人員(人)		給食能力 (食) トイ レ	コンボ イ トイ レ
			短期	長期		
1 小松川一中	3681-3403	平井4-7-21	1,942	971	1,200	2基
2 小松川二中	3685-4900	平井3-20-1	2,436	1,218	1,500	2
3 小松川三中	3619-9911	平井5-3-11	2,988	1,494	1,500	2
4 松江一中	3652-0197	松江5-5-1	3,802	1,901	1,800	3
5 松江二中	3651-2546	松江2-3-1	3,674	1,837	1,800	2
6 松江三中	3651-0043	中央1-20-1	2,205	1,102	1,500	1
7 松江四中	3652-7591	西一之江1-16-1	4,646	2,323	1,800	1
8 松江五中	3652-7946	一之江6-18-1	2,201	1,101	1,500	3
9 松江六中	3656-6711	松江7-16-18	2,246	1,123	1,500	3
10 二之江中	3686-2281	春江町5-3-1	2,571	1,285	2,100	2
11 葛西中	3680-3486	中葛西2-4-5	3,303	1,662	1,800	2
12 葛西二中	3680-5146	宇喜田町1085	2,539	1,270	1,800	2
13 葛西三中	3687-8021	中葛西6-6-13	2,794	1,397	1,800	1
14 南葛西中	3675-0317	南葛西5-12-1	2,189	1,095	1,800	1
15 南葛西二中	3678-3651	南葛西5-3-1	3,162	1,581	1,800	1
16 西葛西中	3686-7874	西葛西5-10-18	3,087	1,528	2,100	1
17 東葛西中	3675-4761	東葛西6-40-1	2,956	1,478	1,800	2
18 清新一中	3678-1281	清新町1-5-14	2,697	1,348	1,800	1
19 清新一中	3677-6631	清新町2-1-2	3,570	1,785	1,800	1
20 瑞江中	3651-2210	江戸川4-16	2,971	1,465	1,500	2
21 瑞江二中	3670-1301	西瑞江2-15-3	2,242	1,121	1,500	3
22 瑞江三中	3678-1495	東瑞江1-38-33	2,272	1,136	1,500	3
23 春江中	3678-9241	春江町2-47-1	2,247	1,124	1,500	3
24 越本中	3651-0817	松本1-36-1	4,636	2,318	1,500	3
25 鹿骨中	3678-5166	鹿骨2-12-1	2,739	1,370	1,500	1
26 藤崎中	3679-3001	藤崎町5-12-19	3,000	1,500	2,100	1
27 篠崎二中	3677-9531	下篠崎町14-1	2,674	1,337	1,800	1
28 小岩一中	3659-7291	東小岩3-10-8	2,616	1,308	1,500	1
29 小岩二中	3657-1916	東小岩1-6-10	4,168	2,084	1,800	3

中学校名	電 話	住 所	応募可能人員(人)		給食能力 (食) トイ レ	コンボ イ トイ レ
			短期	長期		
30 小岩三中	3657-1958	北小岩8-19-1	3,176	1,588	1,500	3基
31 小岩四中	3659-9471	西小岩3-9-18	2,417	1,208	1,500	1
32 小岩五中	3679-6375	鹿骨5-27-1	4,781	2,390	1,500	2
33 上一色中	3653-5407	上一色1-8-11	2,800	1,400	1,500	1
合 計			97,719	48,859	54,900	61基

小学校名	電 話	住 所	応募可能人員(人)		給食能力 (食) トイ レ	コンボ イ トイ レ
			短期	長期		
1 小松川小	3685-4600	平井4-1-23	3,910	1,955	1,200	2基
2 小松川二小	3681-4319	小松川3-6-4	3,712	1,856	1,800	1
3 平井小	3613-9311	平井6-35-1	2,327	1,164	1,500	1
4 平井二小	3613-6581	平井6-1-17	1,628	814	1,200	1
5 平井西小	3612-9498	平井7-22-24	1,885	942	1,500	1
6 平井東小	3681-0957	平井4-28-9	1,895	947	1,500	2
7 平井南小	3681-4532	平井3-3-1	2,038	1,019	1,500	2
8 松江小	3652-7146	松江1-16-5	2,479	1,239	1,500	3
9 西一之江小	3651-4845	松江7-17-1	2,522	1,261	1,800	3
10 二松江小	3652-7981	松島2-16-20	1,590	795	1,500	2
11 西小松川小	3651-2570	松島3-30-6	2,218	1,109	1,500	1
12 大杉小	3651-0561	中央2-16-15	2,044	1,022	1,500	3
13 大杉二小	3653-4401	大杉3-11-1	2,543	1,272	1,500	3
14 三松江小	3653-5348	中央4-13-1	2,215	1,107	1,500	2
15 大杉東小	3652-2194	西一之江2-8-5	2,572	1,286	1,500	3
16 東小松川小	3652-7413	東小松川3-27-1	2,367	1,184	1,800	2
17 船堀小	3680-6101	船堀2-22-22	2,458	1,229	1,800	3
18 船堀二小	3689-5351	船堀4-14-4	3,695	1,847	2,100	3
19 葛西小	3680-9366	中葛西2-4-34	2,817	1,408	1,800	2
20 二之江小	3680-6273	江戸川6-44	2,065	1,033	1,800	2
21 二之江二小	3687-8031	春江町5-13	2,210	1,105	1,500	2
22 二之江三小	3686-2311	江戸川5-18-3	1,874	937	1,500	2
23 二葛西小	3689-0211	東葛西5-33-1	2,905	1,453	2,100	2
24 三葛西小	3680-5111	北葛西4-2-19	2,524	1,262	1,800	2



小学校名	電 話	住 所	収容可能人員(人)		給食能力 (食)	マンホール 対応型 トイレ
			短 期	長 期		
57 篠崎四小	3679-1715	篠崎町8-12-8	2,462	1,231	1,800	1基
58 篠崎五小	3677-9541	北篠崎2-5-1	1,984	992	1,500	3
59 南篠崎小	3679-0441	南篠崎町4-27-5	2,801	1,401	1,800	1
60 藤田小	3670-1638	南篠崎町2-45-18	2,343	1,172	1,800	3
61 小岩小	3657-1078	東小岩3-20-10	2,142	1,071	1,800	3
62 東小岩小	3657-0974	東小岩4-12-1	1,952	976	1,500	3
63 下小岩小	3657-1077	南小岩7-8-1	1,920	960	1,200	1
64 下小岩二小	3658-1227	南小岩5-5-1	1,948	974	1,500	1
65 上小岩小	3657-1348	北小岩7-2-1	2,025	1,013	1,500	2
66 上小岩二小	3673-0993	北小岩8-28-11	1,697	848	1,500	2
67 西小岩小	3657-1530	北小岩3-19-12	2,473	1,236	1,500	1
68 上一色小	3657-7216	西小岩2-4-1	1,167	584	1,200	1
69 上一色南小	3655-4103	本一色3-28-24	2,496	1,248	1,500	1
70 南小岩小	3657-1565	南小岩4-16-1	1,989	995	1,500	1
71 南小岩二小	3657-0257	南小岩2-16-1	2,295	1,147	1,500	2
72 中下小岩小	3657-1721	北小岩3-12-22	2,312	1,156	1,500	3
73 北小岩小	3659-5351	北小岩2-15-1	1,913	956	1,500	3
小 計			178,410	89,205	118,200	131基
合 計			276,128	138,064	178,100	192基

収容可能人員

長期避難 居室 3.3㎡あたり 2人

一時避難 居室 3.3㎡あたり 4人

給食能力

給食調理室 (1基あたり300食) X 設置室数

マンホール対応型トイレ

江戸川区防災性能調査(平成14年1月)の地域危険度結果に依りて配属

・火災危険地区 1校あたり3基(45校)

・建物危険倒壊地区 1校あたり2基(23校)

・上記以外の地区 1校あたり1基(38校)

ただし、マンホール数が配属基準より少ない場合は、マンホール数を配属数とした。
設置場所は、都下水道局東部第二下水道事務所が調査・作成した「下水道マンホール
トイレマップ(江戸川区内)」に基づき決定した。

小学校名	電 話	住 所	収容可能人員(人)		給食能力 (食)	マンホール 対応型 トイレ
			短 期	長 期		
25 四葛西小	3688-1833	中葛西8-8-1	2,697	1,348	1,800	1基
26 五葛西小	3689-6216	北葛西2-13-33	2,457	1,228	1,800	2
27 六葛西小	3688-0485	西葛西4-5-1	2,498	1,249	1,800	2
28 七葛西小	3688-4891	西葛西7-8-1	2,438	1,219	1,500	1
29 南葛西小	3675-0315	南葛西5-10-1	2,893	1,447	2,100	1
30 南葛西二小	3686-1481	南葛西7-5-9	3,107	1,553	1,800	1
31 南葛西三小	3678-3357	南葛西5-2-1	3,315	1,658	1,800	1
32 西葛西小	3686-7640	西葛西3-9-44	2,891	1,445	2,100	2
33 新田小	3675-4681	西葛西8-16-1	2,430	1,215	1,800	1
34 字喜田小	3689-1291	北葛西5-13-1	2,816	1,408	1,800	2
35 清新一小	3878-1271	清新町1-4-19	3,027	1,513	1,800	1
36 清新二小	3878-1261	清新町2-10-1	2,611	1,305	1,800	1
37 清新三小	3878-3621	清新町1-1-38	3,028	1,514	1,800	1
38 鹿嶋小	5674-2761	鹿嶋町2-2-11	4,036	2,018	2,100	1
39 東葛西小	3686-2806	東葛西8-23-1	3,812	1,906	1,800	1
40 瑞江小	3679-0014	西瑞江3-39	2,829	1,415	1,500	3
41 春江小	3679-0566	瑞江1-3-30	2,600	1,300	1,800	3
42 新堀小	3678-6631	新堀1-32-1	2,181	1,090	1,500	1
43 下鎌田小	3679-6930	西鎌田2-29	2,142	1,071	1,500	3
44 下鎌田東小	3679-8885	江戸川2-21	2,210	1,105	1,500	2
45 下鎌田西小	3677-4591	西鎌田2-30	2,365	1,182	1,500	3
46 江戸川小	3670-6007	江戸川1-37	2,053	1,027	1,500	3
47 一之江小	3651-2969	一之江4-5-1	2,407	1,204	1,500	3
48 一之江二小	3654-9831	春江町4-16	2,753	1,376	1,800	2
49 鹿本小	3659-7414	松本2-35-7	1,768	884	1,200	2
50 鹿骨小	3670-9475	鹿骨6-3-5	1,834	917	1,500	1
51 鹿骨東小	3677-8541	鹿骨3-7-1	2,482	1,241	1,500	1
52 松本小	3677-4341	鹿骨6-9-1	2,033	1,016	1,200	2
53 本一色小	3654-6030	本一色2-10-1	2,447	1,224	1,500	1
54 篠崎小	3679-1223	篠崎町3-2-18	2,524	1,262	1,500	1
55 篠崎二小	3670-0138	上篠崎1-3-1	2,371	1,185	1,500	1
56 篠崎三小	3679-0005	東篠崎1-1-16	2,945	1,473	1,800	1

避難所・補完施設一覽表(小中学校以外)

平成21年4月1日現在

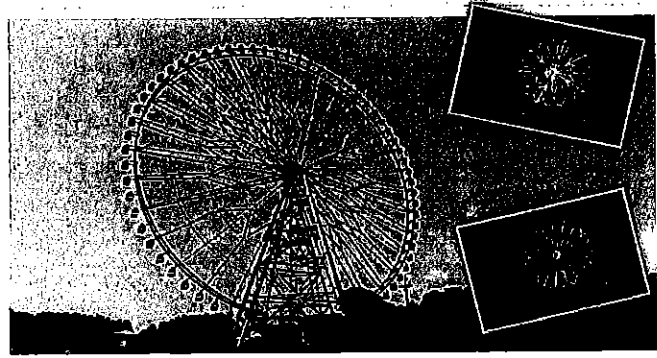
施設名	電話	住所	マンホーク 対応型 トイレ	備考
1 東京都立葛西工業高等学校	3658-4111	春江町4-9	-	避難所
2 東京都立小松川高等学校	3685-1010	平井1-27-10	-	"
3 東京都立江戸川高等学校	3651-0297	松島2-38-1	-	"
4 東京都立小岩高等学校	3651-2250	本一色3-10-1	-	"
5 東京都立葛西南高等学校	3687-4491	南葛西1-11-1	-	"
6 東京都立練馬高等学校	3678-9331	東練馬1-10-1	-	"
7 東京都立紅葉川高等学校	3878-3021	臨海町2-1-1	-	"
8 小岩アーバンプラザ	5694-8151	北小岩1-17-1	2基	補完施設
9 東部フレンドホール	5656-1221	瑞江2-5-7	2	"
10 小松川さくらホール	3683-7761	小松川3-6-3	2	"
11 スポーツセンター	3675-3811	西葛西4-2-20	2	"
12 スポーツランド	3677-1711	東練馬1-8-1	2	"
13 総合体育館	3653-7441	松本1-35-1	2	"
14 松江コミュニティ会館	5662-5320	松江7-5-12	2	"
15 一之江コミュニティ会館	3654-5320	一之江2-6-15	2	"
16 コミュニティプラザ一之江	3651-1261	一之江7-35-29	-	"
17 松江区民プラザ	5661-5321	松江2-1-10	1	"
18 平井コミュニティ会館	3683-3241	平井4-18-10	2	"
19 勤労福祉会館	3688-1481	船堀4-2-5	2	"
20 北葛西コミュニティ会館	5658-7311	北葛西2-11-39	2	"
21 二之江コミュニティ会館	5658-5320	江戸川6-4-6	2	"
22 南葛西会館	3686-9411	南葛西6-8-9	2	"
23 新田コミュニティ会館	5658-7211	中葛西7-17-1	2	"
24 清新町コミュニティ会館	3878-1981	清新町1-2-2	2	"
25 臨海町コミュニティ会館	3869-2221	臨海町2-2-9	2	"
26 東葛西コミュニティ会館	5658-4073	東葛西8-2-1	-	"
27 西小岩コミュニティ会館	3672-0111	西小岩4-3-22	2	"

施設名	電話	住所	マンホーク 対応型 トイレ	備考
28 北小岩コミュニティ会館	5693-1152	北小岩6-35-17	2基	補完施設
29 南小岩コミュニティ会館	5668-2241	南小岩7-17-10	2	"
30 上-色コミュニティセンター	3674-1381	上-色2-6-10	1	"
31 瑞江コミュニティ会館	5243-2761	西瑞江3-18-1	2	"
32 練馬コミュニティ会館	5666-2771	上練馬4-21-8	2	"
33 練馬コミュニティホール	3698-8861	練馬町7-27-1	-	"
34 江戸川コミュニティ会館	5654-1621	江戸川2-8	-	"
35 中央図書館	3656-6211	中央3-1-3	1	"
36 小岩図書館	3672-0251	東小岩6-15-2	1	"
37 小松川図書館	3684-6381	平井1-11-26	1	"
38 葛西図書館	3687-6811	江戸川6-24-1	1	"
39 西葛西図書館	5658-0751	西葛西5-10-47	1	"
40 東葛西図書館	5658-4008	東葛西3-22-1	1	"
41 共青プラザ南小岩	3673-2206	南小岩4-5-8	1	"
42 共青プラザ一之江	3652-5911	一之江3-13-7	1	"
43 共青プラザ小岩	3672-0604	北小岩2-14-17	1	"
44 共青プラザ平井	3618-4031	平井7-21-6	1	"
45 共青プラザ南練馬	3678-8241	南練馬町3-12-8	1	"
46 共青プラザ葛西	3688-8611	宇喜田町175	1	"
47 船堀幼稚園	3653-3650	本一色2-10-15	1	"
48 船堀幼稚園	3675-1131	船堀6-11-39	1	"
49 小岩第一幼稚園	3659-8318	東小岩3-20-10	1	"
50 小松川幼稚園	3685-8224	平井4-1-29	1	"
51 練馬幼稚園	3679-3555	練馬町3-18-5	1	"
52 中央くすのきカルチャーセンター	3652-3911	西小松川町34-1	1	"
53 小岩くすのきカルチャーセンター	3650-3334	東小岩2-6-22	1	"
54 葛西くすのきカルチャーセンター	3686-5898	宇喜田町191	1	"
55 生活福祉第一課分室	5659-6614	中葛西2-8-3	1	"
56 西葛西第二学習・教育相談室	3689-5230	西葛西3-11-5	-	"
57 甲和亭	3673-0202	北小岩6(小岩公園内)	-	"
58 源心庵	3675-6442	北葛西3(行船公園内)	-	"

避難所の
補完施設
一覽

5.防災公園とは…？

東京都の総合的な防災計画である「地域防災計画」では、都立公園54ヶ所が「避難場所」とされているほか、26ヶ所が「活動拠点」とされています。東京都の所管する公園ではこれらを「防災公園」と呼んでいます。



防災公園では、災害対応トイレや太陽光発電を活用した照明施設、大型緊急車両の通行を想定した園路など、施設にいろいろな工夫をしています。また活動拠点に指定されている野球場や陸上競技場等は、ヘリコプターの離着陸を想定しています。江戸川区では、「篠崎公園」と「葛西臨海公園」の二つが防災公園として指定されています。

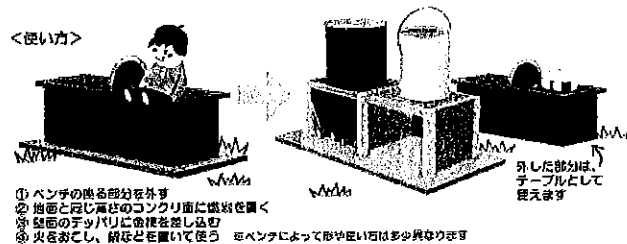
(1) 防災公園にはどんなものがあるの？

～災害対応トイレ～

災害時に避難して最も困るものの一つが、トイレではないでしょうか。給水や電気などのインフラが寸断された場合でも利用できるのが「マンホールトイレ」です。このトイレは、下水道管までの取付管に沿ってマンホールを設置し、災害時にはマンホールのフタを外して便器を取り付け、他人から見られないように TENT を張って使用します。

～かまどベンチ～

普段はベンチとして使用していますが、災害時には座る部分を外すと「かまど」になります。これで火を起こして炊き出しなどができます。



～上げ水ポンプ～

水道などのライフラインがストップした時に利用できる、手動で汲み上げる水道ポンプです。これで生活用水を確保できます。ただし、この水は飲料水用ではありません。

～防火水槽～

大規模な地震が発生した場合、同時に多数の火災が発生し、大きく燃え広がる恐れがあります。そのため、地震時に有効な消防水利を整えておく必要があります。防火水槽は地中に埋め込まれた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが活用します。

(2) 避難場所に指定されている公園

【区部】

・浜離宮恩賜庭園	・芝公園	・青山公園	・戸山公園	・明治公園
・小石川後楽園	・六義園	・東白鬚公園	・猿江恩賜公園	・清澄庭園
・亀戸中央公園	・木場公園	・大島小松川公園	・林試の森公園	・蘆花恒春園
・砧公園	・祖師谷公園	・代々木公園	・善福寺公園	・和田堀公園
・尾久の原公園	・汐入公園	・城北中央公園	・浮間公園	・赤塚公園
・石神井公園	・光が丘公園	・大泉中央公園	・東綾瀬公園	・舎人公園
・中川公園	・水元公園	・篠崎公園	・葛西臨海公園	・宇喜田公園

【多摩部】

・陵南公園	・小宮公園	・武蔵野中央公園	・武蔵野公園	・府中の森公園
・野川公園	・武蔵野の森公園	・小金井公園	・東村山中央公園	・武蔵国分寺公園
・東大和南公園	・六仙公園	・桜ヶ丘公園		

(3) 活動拠点に指定されている公園

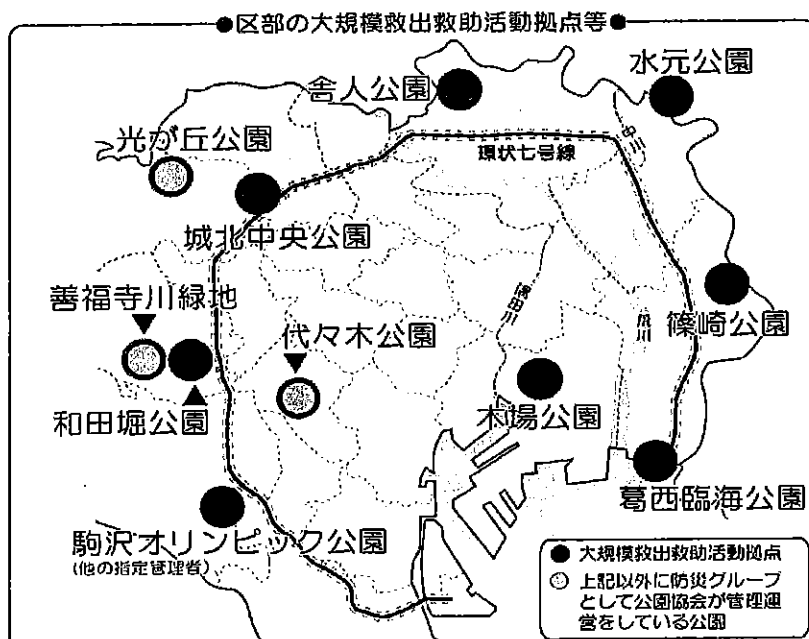
活動拠点には、発災直後の救出救助活動のため、自衛隊、警察、消防等の部隊のベースキャンプとして活用する「大規模救出・救助活動拠点」や、重篤患者の搬送や医療物資等を輸送するための「医療機関近接ヘリコプター緊急離着陸場」などがあります。

【区部】

・日比谷公園	・芝公園	・亀戸中央公園	・木場公園	・大島小松川公園
・砧公園	・祖師谷公園	・代々木公園	・和田堀公園	・城北中央公園
・赤塚公園	・石神井公園	・光が丘公園	・東綾瀬公園	・舎人公園
・水元公園	・篠崎公園	・葛西臨海公園		

【多摩部】

・武蔵野中央公園	・武蔵野の森公園	・小金井公園	・東大和南公園
----------	----------	--------	---------



6. 震災時の応急計画 「医療救護」

震災時には、多数の負傷者が発生することが想定され、府省者等に対する医療救護活動の迅速かつ適切な対応が要求される。
 このため、医師会及び関係団体の協力を得て、早期の災害医療体制を確立するとともに、救護所の事前設置計画・後方医療体制を明確にし、負傷者等の救護に万全を期する。

(1) 医療救護所の設置

- ① 本部長は必要と認めるときは、次の場所に救護班を開設する。
 - ・保健所、健康サポートセンター
 - ・避難所(区立小中学校)
 - ・都指定の広域避難場所
 - ・災害現場
- ② 区内の医療機関(救急指定病院)に協力を求め、災害医療活動の拠点として位置づける。
- ③ 区内の被災を免れた医療機関(病院・診療所)に協力を求め、災害医療活動の拠点として位置づける。また、保健所等をあらかじめ医療救護所として活用できるよう、医薬品の配備・調達の整備を図る。
- ④ 区、医師会等の協力団体、医療ボランティア等が一体となった救護活動推進のためのマニュアル等の策定を進める。

(2) 医療救護活動

医師会は、区との協定により、災害医療救護活動を実施する。その活動体制は「江戸川区医師会災害医療対策要領」に基づいているが、防災関係機関との連携をさらに強化し、よりきめ細かい医療体制整備を推進するものとする。

江戸川区医師会は、区からの医療救護等の要請があったときは、直ちに医療救護班を所定の救護所等に派遣し、負傷者の応急救護処置を実施するものとする。

(医療救護班の活動)

- ① 負傷者に対するトリアージ及び応急処置 ←
- ② 広報医療施設への転送要否及び転送順位の決定
- ③ 転送困難な患者及び避難所等における軽易な患者に対する医療
- ④ 死亡の確認
- ⑤ 状況に応じて遺体の検察に協力

トリアージ・タッグの色
 (赤) 最優先治療者
 (黄) 早期の処置が必要
 (緑) すぐの処置は必要なし
 (黒) 死亡、対応不能

(3) 重症者等の搬送体制

医療救護班等は、医療等の応急救護措置を実施した者のうち、さらに高度な医療を必要とする者(重症患者)については、迅速に後方医療施設(災害を免れたすべての医療機関をいう)へ搬送収容する。

都は災害時の後方医療施設の中核として、東京都災害拠点病院を指定している。また平成14年4月に開設した総合病院「東京臨海病院」は広域避難場所内に位置し、環状七号線・漕岸道路等との主要幹線道路とのアクセスもよく、免震構造を採用しており、重要な医療拠点として活用する。

なお、救出・救助部隊の活動拠点、災害時へり緊急避難着場として都立篠崎公園、都立臨海公園が区の計画に予定されているところであり、充分な活用を図る。

救急医療施設一覧表

番号	病 院 名	住 所	電 話
1	京 葉 病 院	松江2-43-12	3654-8211
2	小 松 川 病 院	中央1-1-15	3655-5511
3	同 愛 会 病 院	松島1-42-21	3654-3311
4	松 江 病 院	松江2-6-15	3652-3121
5	江 戸 川 共 済 病 院	南篠崎町1-2-16	3679-5211
6	葛 西 中 央 病 院	船堀7-10-3	3680-8121
7	西 村 記 念 病 院	平井3-25-17	3638-2301
8	森 山 記 念 病 院	西葛西7-12-7	5679-1211
9	岩井整形外科内科病院	南小岩8-17-2	5694-6211
10	葛西循環器脳神経外科病院	東葛西6-30-3	5696-1611
11	江 戸 川 病 院	東小岩2-24-18	3673-1221
12	東 京 臨 海 病 院	臨海町1-4-2	5605-8811

東京都災害拠点病院一覧 (平成22年4月1日現在)

二次医療圏	施設名	所在地	電話番号
区中央部	駿河台日本大学病院	千代田区神田駿河台1-8-13	03-3293-1711
	聖路加国際病院	中央区明石町9-1	03-3541-5151
	東京慈恵会医科大学附属病院	港区西新橋3-19-18	03-3433-1111
	北里研究所病院	港区白鷺5-9-1	03-3444-6161
	東京都済生会中央病院	港区三田1-4-17	03-3451-8211
	東京都立駒込病院	文京区本郷3-18-22	03-3823-2101
	日本医科大学付属病院	文京区千駄木1-1-5	03-3822-2131
	順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区本郷3-1-3	03-3813-3111
	東京大学医学部付属病院	文京区本郷7-3-1	03-3815-5411
	東京医科歯科大学医学部付属病院	文京区湯島1-5-45	03-3813-5111
区南部	ライフ・エクスナシヨニョ研究付属永寿総合病院	台東区東上野2-23-16	03-3833-8381
	NTT東日本関東病院	品川区東五反田5-9-22	03-3448-8111
	昭和大学病院	品川区旗の台1-5-8	03-3784-8000
	東邦大学医療センター大塚病院	大田区大森6-11-1	03-3762-4151
	東京都保健医療公社荏原病院	大田区東糀倉4-9-10	03-5734-8000
	独立行政法人国立病院機構東京医療センター	目黒区東が丘2-5-1	03-3411-0111
	東京国立公民病院	世田谷区上北沢2-1-1	03-3303-7211
	至誠会第二病院	世田谷区上祖師谷5-19-1	03-3300-0366
	公立学校共済組合関東中央病院	世田谷区上用賀0-25-1	03-3428-1171
	日本赤十字社医療センター	渋谷区広尾4-1-22	03-3400-1311
区西部	東京国立広尾病院	渋谷区恵比寿2-34-10	03-3444-1181
	慶応義塾大学病院	新宿区幡町35	03-3353-1211
	東京都保健医療公社大久保病院	新宿区歌舞伎町2-44-1	03-5273-7711
	東京医科大学病院	新宿区西新宿6-7-1	03-3342-6111
	独立行政法人国立国際医療研究センター病院	新宿区戸山1-21-1	03-3202-7181
	東京女子医科大学病院	新宿区河田町9-1	03-3353-8111
	社会医療中央総合病院	新宿区百人町3-22-1	03-3384-0251
	東京聖路加生協同組合中野総合病院	中野区中央4-59-16	03-3382-1231
	立正佼成会付属佼成病院	中野区弥生町5-25-15	03-3383-1281
	視覚病院	杉並区今川3-1-14	03-3389-1101
区西部	東京聖路加病院	中野区中野4-22-1	03-5343-5811
	東京都立大塚病院	豊島区南大塚2-8-1	03-3941-3211
	日本大学医学部附属豊島病院	板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8111
	帝京大学医学部附属病院	板橋区加賀2-11-1	03-3964-1211
	日本大学医学部付属練馬光が丘病院	練馬区光が丘2-11-1	03-3979-3611
	順天堂大学医学部附属練馬病院	練馬区高野台3-1-10	03-5923-3111
	東京都保健医療公社豊島病院	板橋区栄町33-1	03-5375-1234
	東京北社会医療病院	北区赤羽台4-17-66	03-6963-3311

49

二次医療圏	施設名	所在地	電話番号
区東北部	東京女子医科大学東医療センター	荒川区西尾久2-1-10	03-3810-1111
	西新井病院	足立区西新井本町5-7-14	03-3840-7111
	博慈会記念総合病院	足立区臨浜5-11-1	03-3899-1311
	東京慈恵会医科大学附属青戸病院	葛飾区青戸6-41-2	03-3603-2111
	東京都保健医療公社東部地域病院	葛飾区亀有5-14-1	03-5682-5111
	東京都立墨東病院	墨田区江東橋4-23-15	03-3633-6151
	白鷺橋病院	墨田区東向島4-2-10	03-3611-6363
	江東病院	江東区大島6-8-5	03-3685-2166
	あそか病院	江東区住吉1-18-1	03-3632-0290
	順天堂大学医学部附属順天堂江東高齢者医療センター	江東区新砂3-3-20	03-5632-3111
区東部	癌研究会有限病院	江東区有明3-10-6	03-3520-0111
	東京臨海病院	江戸川区臨海町1-4-2	03-5605-8811
	江戸川病院	江戸川区東小岩2-24-18	03-3673-1221
	青柳市立総合病院	青柳市東青柳4-16-5	0429-22-3191
	公立阿波留医療センター	あきる野市引田78-1	042-558-0321
	公立厚生病院	福生市加美平1-5-1	042-551-1111
	東京医科大学八王子医療センター	八王子市登町1163	042-665-5611
	東海大学医学部付属八王子病院	八王子市石川町1938	042-689-1111
	町田市立病院	町田市旭町2-15-41	042-722-2230
	日本医科大学多摩永山病院	多摩市永山1-7-1	042-371-2111
北多摩西部	東京都保健医療公社多摩南部地域病院	多摩市中央2-1-2	042-338-5111
	稲城市立病院	稲城市大丸1171	042-377-0831
	独立行政法人国立病院機構狭野医療センター	立川市緑町3236	042-526-5611
	東大和病院	東大和市南町1-3-12	042-582-1411
	武蔵野赤十字病院	武蔵野市瑞穂町1-26-1	0422-32-3111
	東京都立多摩小児総合医療センター	府中市武蔵台2-8-29	多摩042-323-5111
	杏林大学医学部付属病院	三鷹市新川6-20-2	小児042-300-5111
	東京慈恵会医科大学附属第三病院	狹江市和泉本町4-11-1	0422-47-5511
	公立昭和病院	小平市赤羽町2-450	03-3480-1151
	東京都保健医療公社多摩北部医療センター	東村山市青葉町1-7-1	042-461-0052
北多摩東部	佐々総合病院	西東京市田無町4-24-15	042-461-1535

防 災 船 管 場

No	名称	河川名	所在地	近接道路	形式
1	平井大橋	荒川	平井6丁目	蔵前橋通り	浮橋橋
2	ふれあい橋	旧中川	平井3丁目	京葉道路	岸壁型
3	ちみじ大橋	旧中川	小松川1丁目	新大橋通り	岸壁型
4	小松川	荒川	小松川1丁目	丸八通り	岸壁型
5	一之江橋	新中川	新堀1丁目	京葉道路	岸壁型
6	小岩宮瀨園	江戸川	北小岩4丁目	蔵前橋通り	階段状岸壁
7	篠崎公園	江戸川	上篠崎1丁目	篠崎街道	階段状岸壁
8	上篠崎	江戸川	上篠崎2丁目	篠崎街道	岸壁型
9	ポニーランド	江戸川	篠崎3丁目	京葉道路	階段状岸壁
10	スポーツランド	旧江戸川	東篠崎1丁目	京葉道路	浮橋橋
11	今井交通公園	旧江戸川	江戸川4丁目	新大橋通り	浮橋橋
12	なぎさ公園	旧江戸川	南葛西7丁目	環七通り	浮橋橋
13	葛西臨海公園	葛西海岸	臨海町2丁目	湾岸道路	浮橋橋
14	葛西海浜公園	葛西海岸	臨海町2丁目	湾岸道路	浮橋橋
15	東篠崎	旧江戸川	東篠崎2丁目	柴又街道	浮橋橋
16	今井水門	新中川	江戸川4丁目	新大橋通り	岸壁型
17	船堀	中川	船堀1丁目	新大橋通り	階段状岸壁
18	西葛西	中川	西葛西1丁目	葛西橋通り	階段状岸壁

ハリコプター発着可能地点

1. ハリコプター発着可能地点一覧表

名称	所在地	管理者	広さ辺×辺 (m)
都立篠崎公園	上篠崎1-25	東京都	100×50
都立江戸川高等学校	松島2-38-1	高等学校	70×100
江戸川野球場	上篠崎町	江戸川区	200×150
鹿骨スポーツ広場	上篠崎4-5	東京都	200×80
小松川公園 (風の広場)	小松川1丁目南地区	//	120×100
区岩河川敷グラウンド	篠崎町8丁目先	江戸川区	200×70
区岩河川敷広場	篠崎町1丁目先	//	300×200
都立葛西臨海公園	臨海町6丁目2番	東京都	150×100
北小岩4丁目先グラウンド	北小岩4丁目先	国土交通省	100×100

防災船着場

ハリコプター発着可能地点

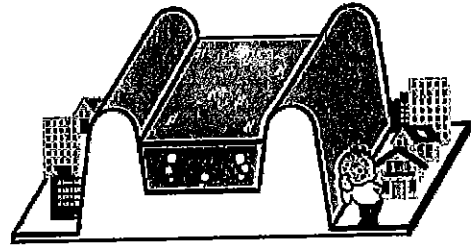
ちょっと一休み

⑩江戸川区は「0m地域」…!?

新中川に面した団地から、ふと川を眺めると、ちょっとした違和感を感じました。よく見ると、川の水面よりも住宅街のある地面のほうが低いような気がします！

これは目の錯覚なのでしょうか…？

不安に感じたため、資料やインターネット等で調べてみると、私の目の間違いでなく、「江戸川区の地面は低い！」という結果でした。これは、長年の地盤沈下などが強く影響しているようです。



特に、小松川から平井にかけては、0mというよりも、マイナス2~4mの地域。つまり水面よりもずっと下に位置していることとなります。

それこそ堤防がなければ、海に沈んでしまうということになります。

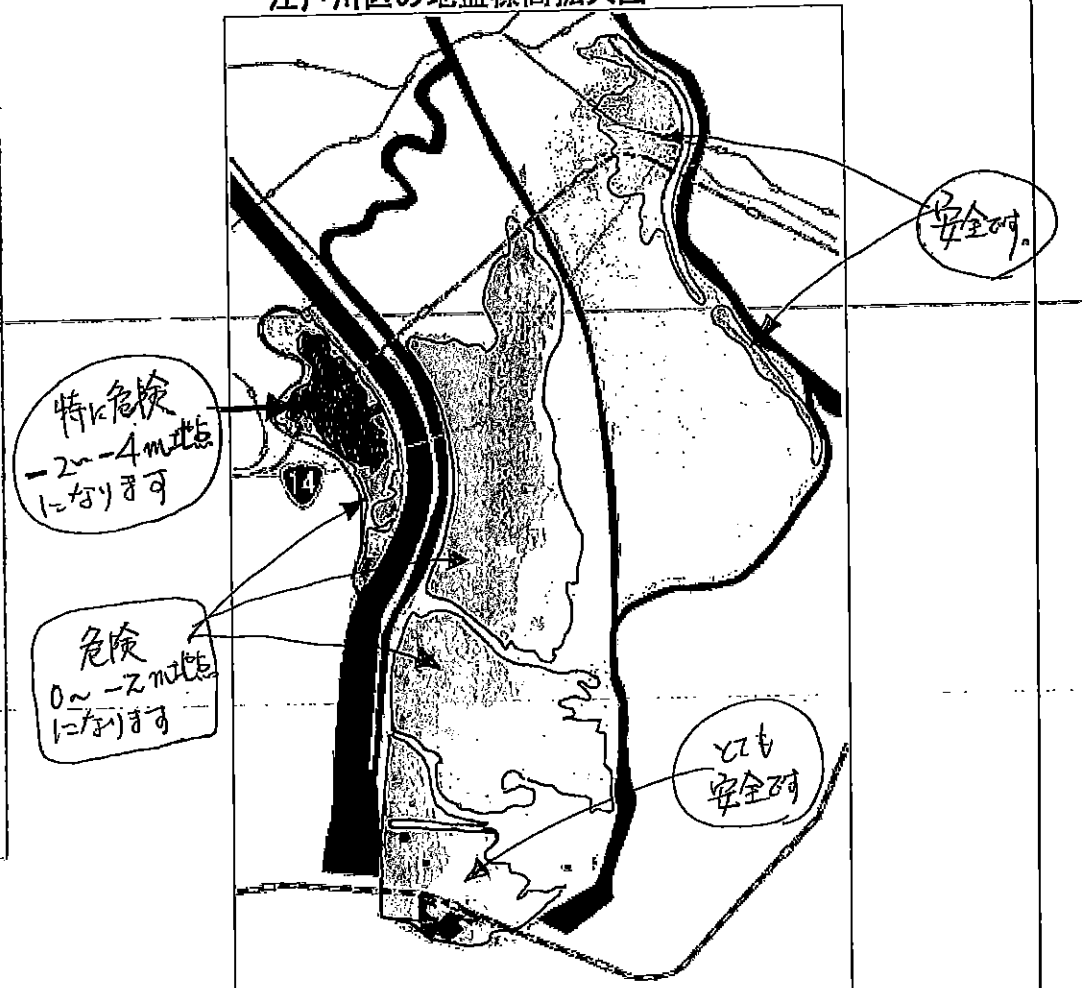
江戸川区は、大きな河川に囲まれた地域であり、また下の図のように地盤が低いという事実もあります。地震や火災だけではなく、「高潮・洪水」といった水害に対しても備えが必要ではないでしょうか。

江戸川区のほうでも水害対策については十分に考えてくれており、排水関係の整備はほぼ完了しているようです。

あとは区民一人ひとりが、水害への知識を持ち、長靴・スコップ・土嚢等の災害準備、ドブや排水溝のこまめな掃除を行うなどが大切ではないかと思います。

江戸川区の地盤標高拡大図

凡 例	
■	-5.0m ~ -4.0m
■	-4.0m ~ -3.0m
■	-3.0m ~ -2.0m
■	-2.0m ~ -1.0m
■	-1.0m ~ 0.0m
■	0.0m ~ 1.0m
■	1.0m ~ 2.0m
■	2.0m ~ 3.0m
■	3.0m ~ 4.0m
■	4.0m ~ 5.0m
■	5.0m ~ 6.0m
■	6.0m ~ 7.0m
■	7.0m ~ 8.0m
■	8.0m ~ 9.0m
■	9.0m ~ 10.0m
■	10.0m ~ 12.0m
■	12.0m ~ 14.0m
■	14.0m ~ 16.0m
■	16.0m ~ 18.0m
■	18.0m ~ 20.0m
■	20.0m ~



7.風水害予防計画

水害予防対策

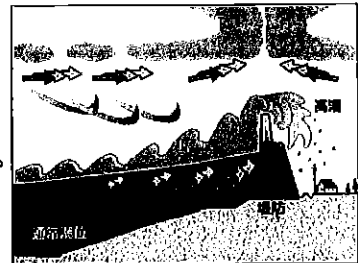
江戸川区は東京都の東部地域に位置し、荒川や江戸川の大河川等と東京湾に囲まれ、陸域の7割がゼロメートル地帯である地勢から、水害との闘いの歴史であった。

その後、精力的に行われた治水事業による堤防強化、下水道の整備が行われてきたが、近年の異常気象や地球温暖化による海面上昇により、計画高水をはるかに超える洪水、高潮の発生が危惧されている。

高潮対策

区は昭和31年頃から急激に進行した地盤沈下により、満潮面以下の土地が増大し、現在では、区域の大半を占めるに至っている。このため、伊勢湾台風級の台風による異常高潮を想定した、河川・沿岸の堤防・護岸等の整備を進めており、妙見島を除き完了している。

※「高潮」とは ⇒ 台風等の気圧降下と強風によって海面が異常に上昇する現象。過去には暴風津波、風(かぜ)津波、気象津波とも呼ばれてきた。



風水害に対する留意事項

(1) 日常時からの留意事項

大雨等、場合によっては、洪水・高潮予報が出されるのが遅れたり、聞こえないことがある。避難の遅れ生命に関わるため、日頃から水害に備えるなどの準備が必要である。

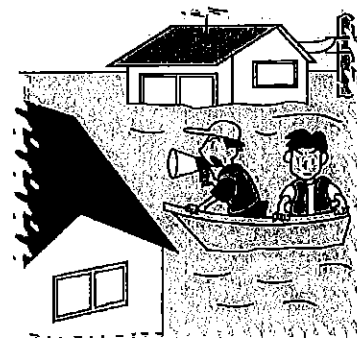
- ① 災害情報は様々な手段を用いて、正確な情報を収集する必要がある。
- ② 自宅の近所で一人暮らしの高齢者など、災害時要援護者には気配りが必要である。
- ③ 一度堤防が決壊すると、水が排出されるまでに多大な時間を要する。そのため最低限の持ち出しの事前準備が必要である。
- ④ 水害・防災・減災に対する正しい知識が必要である。
- ⑤ 避難する場所や避難路の確認を事前しておく必要がある。
- ⑥ 自宅の周辺を点検・整備しておく必要がある。
- ⑦ 地下施設や住宅内への浸水防止対策をしておく必要がある。
- ⑧ 雨が激しいときには、区役所や消防車の避難の呼びかけに注意をする必要がある。

(2) 避難時の留意事項

避難勧告や避難指示が出されたときは、水防活動の妨げにならないよう速やかに安全な場所に避難する必要がある。

(避難に余裕があるとき)

- ① 二次災害を防止するように、電気・ガスを切る。
- ② 近所の方と声を掛け合って、避難する。
- ③ 万が一、水が浸水した場合に備えて、脱げにくい靴で避難する。
- ④ 万が一に備えて、極力高い道路を利用して避難する。
- ⑤ 警察や消防の指示にしたがって、速やかに避難する。
- ⑥ 災害時要援護者の避難に協力する。
- ⑦ 車での避難は行なわない。
- ⑧ 水防活動の妨げになるので堤防に車は放置しない。
- ⑨ 活動しやすい服装を心がけ、周辺近所合わせて、複数の家族で避難する。
- ⑩ 地域防災拠点まで遠く、避難に時間がかかる場合には、待機施設を經由して避難する。この場合、町会自治会等の隣保単位でまとまって行動する。



(堤防が決壊して浸水が始まっているとき)

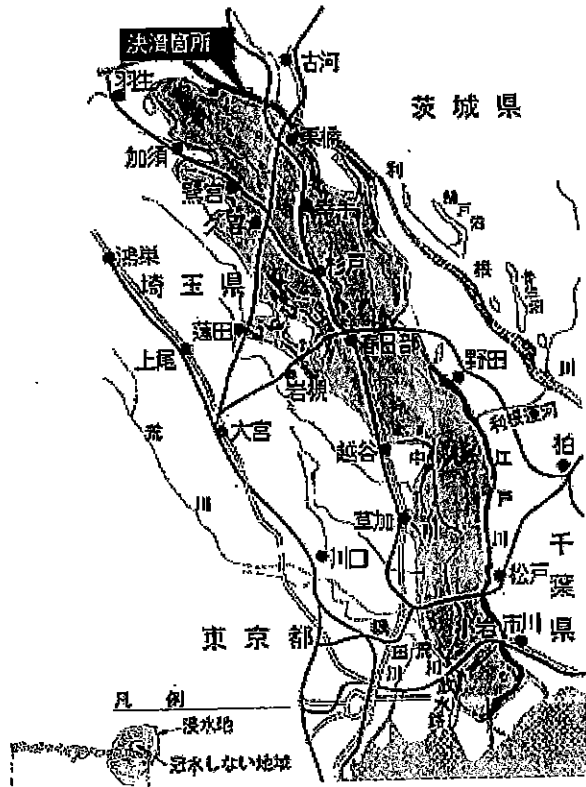
- ① 杖や棒などを持って、穴などに注意して避難する。
- ② 速やかに、頑丈な三階以上の建物に避難する。
- ③ 必ず二人以上で行動し、避難途中ではぐれないようにする。

(3)これまでの水害 (江戸川区ホームページより)

江戸川区では下表のとおり、数多くの水害を受けています。なかでも昭和22年9月のカスリーン台風による洪水では、利根川の決壊により、流域の多くが浸水し、多くの人命・財産を失った歴史があります。

近年においては幸い堤防の決壊や堤防を越えるような洪水被害は起きていませんが大洪水に対して必ずしも十分安全とは言いきれず、万が一、江戸川の堤防が決壊した場合、江戸川区はもとより、首都圏全体で約530平方キロメートル、世帯数は約80万世帯、人口約232万人の被害が予想されています。人口・資産・情報・交通機能が集積した首都圏に与えるダメージは計り知れないものがあります。

昭和22年9月に発生したカスリーン台風による浸水地域



カスリーン台風 (菅原橋付近)

江戸川区の過去の水害

年月	風水害名(浸水原因)	浸水戸数	被災者数
明治43年8月	長雨(利根川・荒川決壊)	3,654戸	13,500人
大正6年10月	台風(高潮)	流出破損3,425棟	死者240人
昭和13年9月	台風(高潮)	23,000戸	1,000人以上
昭和22年9月	カスリーン台風(利根川決壊)	30,506戸	132,991人
昭和24年8月	キティ台風(高潮)	12,545戸	62,324人
昭和33年7月	台風第11号(内水氾濫)	6,599戸	28,312人
昭和33年9月	狩野川台風(内水氾濫)	41,783世帯	185,046人
昭和36年10月	台風第24号(内水氾濫)	23,844世帯	94,496人
昭和41年6月	台風第4号(内水氾濫)	4,064世帯	10,200人
昭和46年8月～9月	台風第23-25号(内水氾濫)	1,973世帯	約8,000人
昭和56年10月	台風第24号(内水氾濫)	10,289世帯	31,383人

●風水害に対する避難先

(地域防災拠点)

①大島小松川公園	…計画収容人数 : 19.7万人
②葛西南部地区	…計画収容人数 : 27.0万人
③国府台台地	…計画収容人数 : 20.0万人

(待機施設)

上記の地域防災拠点まで避難できない場合は、最寄の待機施設まで避難する。

【中学校】

中学校名	避難階	中学校名	避難階	中学校名	避難階
小松川一中	3階以上	小松川二中	3階以上	小松川三中	3階以上
松江一中	2階以上	松江二中	2階以上	松江三中	2階以上
松江四中	2階以上	松江五中	2階以上	松江六中	2階以上
二之江中	2階以上	葛西中	2階以上	葛西二中	2階以上
葛西三中	すべての階	南葛西中	すべての階	南葛西二中	すべての階
西葛西中	2階以上	東葛西中	2階以上	清新一中	すべての階
清新二中	すべての階	瑞江中	すべての階	瑞江二中	2階以上
瑞江三中	2階以上	春江中	2階以上	鹿本中	2階以上
鹿骨中	2階以上	篠崎中	2階以上	篠崎二中	2階以上
小岩一中	2階以上	小岩二中	2階以上	小岩三中	2階以上
小岩四中	2階以上	小岩五中	2階以上	上一色中	2階以上

【小学校】

小学校名	避難階	小学校名	避難階	小学校名	避難階
小松川小	3階以上	小松川二小	2階以上	平井小	3階以上
平井二小	2階以上	平井西小	2階以上	平井東小	2階以上
平井南小	2階以上	松江小	3階以上	西一之江小	2階以上
二松江小	2階以上	西小松川小	2階以上	大杉小	2階以上
大杉二小	すべての階	三松江小	2階以上	大杉東小	すべての階
東小松川小	2階以上	船堀小	2階以上	船堀二小	2階以上
葛西小	2階以上	二之江小	すべての階	二之江二小	2階以上
二之江三小	すべての階	三葛西小	2階以上	三葛西小	2階以上
四葛西小	2階以上	五葛西小	2階以上	六葛西小	2階以上
七葛西小	2階以上	南葛西小	すべての階	南葛西二小	すべての階
南葛西三小	すべての階	西葛西小	2階以上	新田小	すべての階
宇喜田小	2階以上	清新一小	すべての階	清新二小	すべての階
清新三小	すべての階	臨海小	すべての階	東葛西小	2階以上
瑞江小	2階以上	春江小	2階以上	新堀小	2階以上
下鎌田小	2階以上	下鎌田東小	2階以上	下鎌田西小	2階以上
江戸川小	2階以上	一之江小	すべての階	一之江二小	すべての階
鹿本小	すべての階	鹿骨小	2階以上	鹿骨東小	2階以上
松本小	2階以上	本一色小	2階以上	篠崎小	2階以上
篠崎二小	2階以上	篠崎三小	2階以上	篠崎四小	2階以上
篠崎五小	2階以上	南篠崎小	2階以上	鎌田小	2階以上
小岩小	2階以上	東小岩小	2階以上	下小岩小	2階以上
下小岩二小	2階以上	上小岩小	2階以上	上小岩二小	2階以上
西小岩小	2階以上	上一色小	2階以上	上一色南小	2階以上
南小岩小	2階以上	南小岩二小	2階以上	中小岩小	2階以上
北小岩小	2階以上				

ちょっと一休み

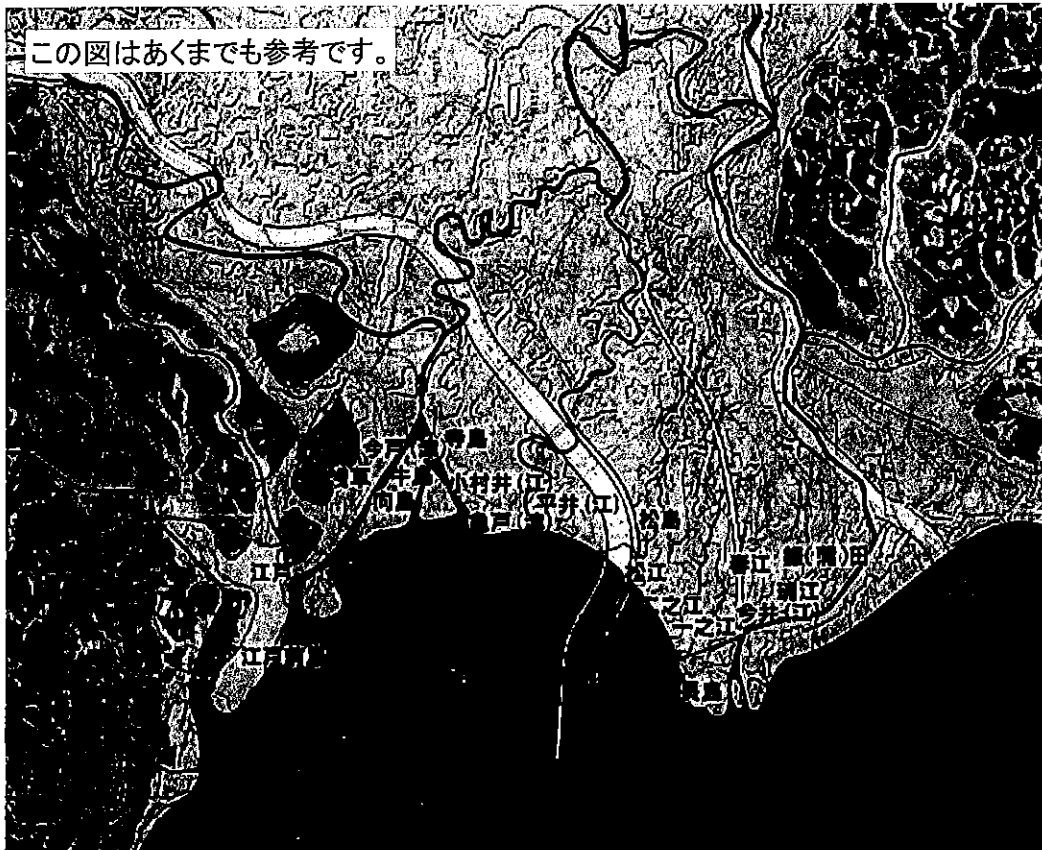
⑪江戸川区、昔の地形は…！？

ホームページサイト「東京地形散歩」より引用

今から1000年程前の東京の海岸線は様々に推測されていて完全な一致を見ることはありませんが、おおよそ墨田区の方まで深く海が切れ込んでいただろうという見方が有力です。東京低地に数多くある微高地の分布が、そのことを雄弁に物語ってくれます。さらにまた、地形だけでなく現在まで残っている地名にも、往時の海岸線のなごりを確認できます。

- ◎江戸川区に特徴的に見られる「～江」という地名がその代表格です。
⇒「一之江」⇒「二之江」⇒「春江」⇒「瑞江」⇒「松江」
- ◎そして「～井」という地名も「～江」の転じたものと考えられています。
⇒「小村井(小村江)」⇒「平井(平江)」⇒「今井(今江)」
- ◎これらの地名と隣り合うように分布する「～島」という地名もよく聞きます。
⇒「寺島」⇒「牛島」⇒「向島」⇒「長島」
- ◎海と川の間には、外洋船と河船との荷物の積替えをするため、「港＝津」が数多く成立します。津は「戸」に転じ、戸の着く地名も見ることができます。江戸の地名の由来が「江」の「戸」であるというのも有名な説です。
⇒「今戸」・「江戸」・「亀戸」(葛飾区には青戸や奥戸もあります。)

地図上にこれらの地名を並べてみれば「1000年前のベイエリア」の出来上がりです。1000年前の昔に想いを馳せながら散歩してみるのはいかがでしょうか。



ちょっと一休み

⑫地名の由来…！？

ホームページ「名前の由来」より引用

葛西（広い範囲の地名）

昔の、「葛飾」といわれた地域の中で、江戸川より西の地域を「葛西」とよんだことが名前の由来。当時の「葛西」は隅田川より東の全ての区（墨田区、江東区、江戸川区、葛飾区、足立区と、埼玉県の東はしにあたる地域全てのことで、今よりとても広い範囲のことだった。今でも「葛西用水」という田の水をとるために人が作った川があるが、この用水は埼玉から足立区を通り、江戸川区には来ていない。このあたり全体が「葛西」と呼ばれていたことの証拠である。

埼玉の秩父あたりにいた平氏の一族の豊島氏が、千年ほど前に今の葛飾区青戸に城をたてたとき「葛西」と名前を変えた。これが、葛西という地名が広がる元になったらしい。葛西氏は源頼朝に協力して手がらをたて、そのほうびとして、奥州（今の岩手県あたり）を領地にした。

葛西

江戸時代は桑川村と長島村、東宇喜田村、西宇喜田村に分かれていた。1889年（明治22年）に、4つの村が合併し、昔からの地名だった「葛西」という名前の村ができた。1932年（昭和7年）に、江戸川区ができたとき、この名前はなくなったが、2年後には、葛西という地名がまたできた。そのうち、家も増えてきたので、1978年（昭和53年）に、東葛西、西葛西、南葛西、北葛西と中葛西というように、町の名前をつけなおした。

葛飾

「かつ」というのは「がけ」や「丘（おか）」を表す古い言葉である「カテ」であり、「しか」は「砂でできた島」を表す古い言葉「スカ」がかわったものとされている。つまり、丘と、砂でできた島とがあるところということ。葛（くず）という草がたくさん繁っていたので「葛繁」となり、それが「葛飾」になったとも言われる。

昔は埼玉県の栗橋から三郷あたりまでと、東京の隅田川より西にある区、千葉県浦安、松戸、市川市等はすべて含まれる広い範囲の地名だった。今から1200年以上前に作られた「万葉集」には、すでに「かつしか」という地名が出ているので、かなり古くからある地名であることがわかる。

江戸

「江」というのは水が通っている所というような意味の字であり、「江戸」というのは海の水が入り込んで、「海の入りに＝戸」のようにになっている場所という意味らしい。今から千年ほど前に、埼玉県の秩父のあたりにいた平氏の一族の一人が今の皇居のあたりに住み、「江戸氏」といったことからこの地名が広がったらしい。（葛西とそっくりです）江戸氏は源頼朝と、始めは戦ったが、やがて家来となって従うことになった。

堀江

南葛西の昔のよび名。このあたりには、田畑に水を入れたり、船でものを運んだりするために、人が掘った水路（＝堀）がたくさん通っていた。「江」は「水が通っている所」という意味であり、その二つの字を組み合わせると「堀江」となった。もとは旧江戸川を挟んで浦安市と江戸川区の両方に「堀江」があったが、今は浦安にしか残っていない。しかし、江戸川区にも「堀江団地」というように名前が残っているところがある。

南葛西

最初は「葛西海岸」とか、「堀江」とよばれていたらしい。しかし、海の埋め立てが進み、新しい土地がたくさんできたので、新しく町の名前が必要になった。しかも、「堀江」という地名はとなりの浦安市にもあり、わかりにくかった。そこで、新しい名前として、1978年に「葛西の南にある」から「南葛西」と地名を付けられた。

東葛西

もともとは昔の、「葛飾」といわれた地域の中で、江戸川より西の地域を「葛西」と呼び（今の隅田、江東、足立、葛飾、江戸川区の範囲～正式な名は南葛飾郡）、その中でも東の方をさしている地名だった。つまり、もともとは今の葛飾区や江戸川区のあたり全体を指す地名だった。一時期この名前はなくなっていたが、1978年に葛西の町の東にあたる部分ということでこの名が付けられた

江戸川

1932年（昭和7年）、「南葛飾郡」の中で、小松川町、葛西村、篠崎村、松江村、瑞江町、小岩町、鹿本村の7つの町や村が一緒になり「区」となることになった。その時の名前は、人が多く住んでいて、全体の真ん中に近いところにあった「松江村」の名前を取って、「松江区」となるはずだった。

しかし、一つの地名だけを区の名前にするのはおかしいという声があがり、区を流れる川から名前を取って「江戸川区」とすることになった。

9 救急法



「自然災害ハンドブック」 山と溪谷社 編
第7章 救急法 より



負傷者や病人への対処の手順

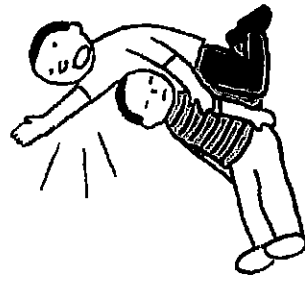
いちばん大事なのはあわてずに対処すること。現場の状況をよく確認したうえで傷病者の様子を細かくチェックし、周囲にいる人々と協力して容体に応じた適切な処置を施す必要がある。

でも、それぞれに応じた適切な処置を行なう必要がある。なお、人命に関わるケガや病気などの緊急事態が発生したときには、通報、応急手当、救急処置(救急救命士らが行なう高度な医療処置)、医療処置(病院などでの医療処置)を、途切れることなく迅速かつスムーズに行なうことが重要になってくる。これを「救命の連鎖」(Chain of Survival)と呼んでいる。

- 1. 周囲の状況は安全か危険か?
- 2. 多量の出血が見られるかどうか?
- 3. 四肢が変形しているかどうか?
- 4. 嘔吐、失禁の有無は?
- 5. 顔色はどうか?

まず、現場が安全か危険かを判断し、もし危険な場所だったら安全な場所に移動させよう。安全な場所ならその場で応急手当を施せばいい。ケガをしていて出血が激しい場合は、すぐに止血の処置を行なう。四肢に変形が見られるときは骨折している可能性が高いので、骨折箇所が動かないように固定する。嘔吐によってノドに異物が詰まっていたら、すぐに除去しよう。顔色が青ざめてショック状態に陥っているのなら、ただちに回復させる体位をとらせることだ。

また、意識がないときには気道の確保を、呼吸をしていないならば人工呼吸を、心臓が止まっていたら心肺蘇生法(人工呼吸と心臓マッサージ)を行なわなければならない。そのほかのケガや病状について



傷病者と運送したときには、まず助けを呼んで応急手当を行なう

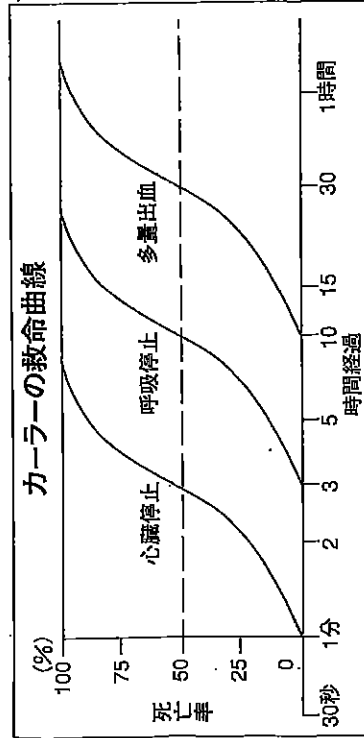
▶▶▶心肺蘇生法 P.146、止血法 P.150、骨折の応急処置 P.152、搬送法 P.154

なぜ応急手当が必要なのか?

ケガをしたり病気になるたびに、医療機関で治療を受けるまでの間に現場で施しておく一時的な処置が応急手当。適切な応急手当によって命が助かったという例は、数えきれないほどある。

一刻を争うケガや病気のとくに、ただ救急車の到着を待っていただけでは助かるものも助からなくなってしまう。下図の「カラーの救命曲線」は、緊急事態における時間経過と死亡率の関係を示したものだ。たとえば心臓発作などで突然心臓が止まってしまったときには、約3分後に死亡率は50%となってしまふ。海などでおぼれて呼吸ができなくなるとときには約10分後、そして大ケガをして大量に出血したときは約30分後だ。

今日、119番に電話をして救急車が到着するまでの時間は、全国平均で約6分。この間に状況の悪化を食い止めるために行



なぜ応急手当が必要なのか?

傷病者にとらせる体位

仰臥位



いわゆるあおむけの姿勢。最も安定かつリラックスしている

膝屈曲位



仰臥位の姿勢で頭を高くし、ひざを立てたせる。腹部の緊張と痛みを和らげるので、腰痛や腹部に外傷を負ったときに適している

腹臥位



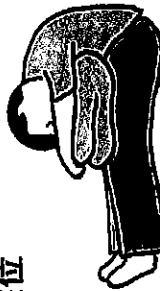
頭を横に向けてうつぶせになった状態。嘔吐時や背中にケガをしているときにとらせる

半座位



上半身を起こしてもたれかからせた体位。頭部のケガや脳血管障害、呼吸が苦しいときなどに適している

座位



足を伸ばして座った状態で、上半身と足の間にクッションを入れてもたせがからせる。呼吸や胸が苦しい場合にとらせる

定側高位



足の位置を高くさせてあおむけになった体位。足を上げる高さは15~30cmほど。貧血時や出血性ショック状態のときにとらせる

側臥位



呼吸はしているが意識はない傷病者にとらせる体位で、「回復体位」とも呼ばれている。横向きに寝かせ、上の足のひざを90度曲げて姿勢を安定させる。また両ひじも軽く曲げさせる。窒息しないように、下あごを前に出して気道を確保する

応急手当の基本

救助を待つときには、できるだけ傷病者の苦痛を和らげ、症状を悪化させないようにするのが重要。そのためには体温が低下しないよう保温に努め、少しでも楽な姿勢をとらせることだ。

傷病者に楽な姿勢をとらせるには、まずは衣服を緩めよう。ベルトやシャツのボタン、腕時計などを外して体を締めつけているものを外してゆったりとさせれば、気分も多少は落ち着いてくる。傷病者に意識がある場合は、無理強いせずに、衣服を緩めてほしいのかどうかを聞いてから行なおう。

次に気をつけないければならないのが体温の保持。寒さを訴えるときはもちろん、震える、顔面から血の気が失せる、皮膚が白っぽく冷たいなどの症状が見られるときには、体温を逃がさないように毛布などで体を包んで保温しなければならぬ。ただし、医師の指示があるとき以外は、湯たんぽや電気毛布などを使って温めてはならない。もし衣服がぬれていたら着替えさせてから保温する。

そのうえで、傷病者の苦痛を和らげ、症状が悪化しないように、容体に合った適切な体位をとらせよう。意識がある場合は、希望する最も楽な体位をとらせるが、意識がないときは側臥位(回復体位)をとらせるといい。



傷病者の衣服を緩めるときは、できるだけ安静にさせ、リラックスさせた状態で行なう



熱中症(日射病や熱射病)以外の場合、毛布やレスキューシートなどを使って傷病者の体温を逃がさないようにしよう。野外などでは地面からの冷えを防ぐ必要もある

心肺蘇生法

人工呼吸と心臓マッサージを交互に行なう応急手当を心肺蘇生法という。意識を失って呼吸もしていない(心臓が停止している)傷病者には、速やかに心肺蘇生法を処置しなければならぬ。



1 傷病者の肩を軽くたたきながら、耳元で「もしもし」などと呼びかけ、意識があるかどうかを調べる。名前がわかるなら名前を呼ぶ



2 意識がないときは119番に通報し、また周囲の人に声をかけて応急手当の協力を求める



3 意識不明に陥ると、舌の筋肉が緩んで気道をふさいでしまうことがある。窒息を防ぐためには、片手を額に当てて固定し、もう一方の手でアゴの先端を持ち上げて気道を確保する。アゴは鼻の穴が上を向くまで持ち上げる



4 そのままの状態を顔近づけ、呼吸音と吐息を確認する。胸の上下動があるかないかもチェックする



5 人工呼吸 呼吸があつたなら回復体位をとらせる。呼吸がないときは人工呼吸を行なう。気道を確保したまま鼻をつまみ



6 空気がもれないように口全体を覆って、大きくゆっくり息を2回吹き込む。しっかりと息が吹き込まれていれば、傷病者の胸が上下する

心肺蘇生法

心肺蘇生法



7 気道を確保した状態で、呼吸があるか、体に動きがあるかなどの循環の兆候をチェック。なければただちに心臓マッサージを



8 心臓マッサージを15回、人工呼吸を2回行なう。このサイクルを4回繰り返し、循環の兆候をチェック、なければサイクルを繰り返す



9 手のひらの付け根の部分を圧迫する。点に当て、もう一方の手を上から重ねる。ひじをまっすぐ伸ばし、垂直方向に圧迫する



10 手のひらの甲の部分で圧迫する



11 押す強さは胸が3.5~5cm沈むぐらい、速さは1分間に100回程度のリズムで



12 心臓マッサージを15回、人工呼吸を2回行なう。このサイクルを4回繰り返し、循環の兆候をチェック、なければサイクルを繰り返す



13 救急車が到着するまで続ける。協力してくれる人がいるのなら、人工呼吸と心臓マッサージを分担して行なう。循環の兆候が見られ、呼吸が充分に回復したら、側臥位をとらせる



ひじを曲げて押したり斜め方向に押ししたりしないこと

ノドに詰まった異物を取り除く

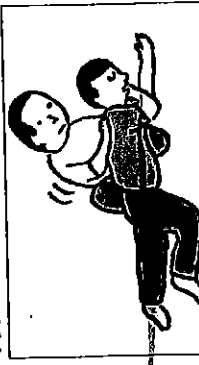
意識を失っているときに嘔吐物がノドに詰まると、呼吸ができなくなると危険な状態に陥ってしまう。これを気道閉塞と呼ぶ。そうなったときには速やかに詰まったものを取り除かなければならない。

指拭法



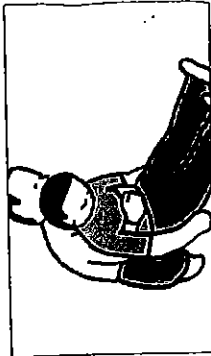
頬を横に向け、ハンカチなどを巻きつけた指を口の中に入れて口内の異物をかき出す

背部叩打法

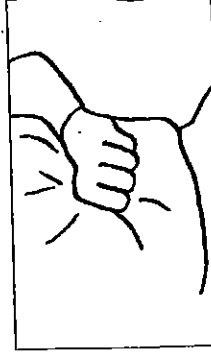


側臥位の体勢にして、手のひらで背中(肩甲骨の間)を強く連続して4~5回たたき、詰まっているものを吐き出させる。このとき、ひざを胸に押しつけるように行なうといい

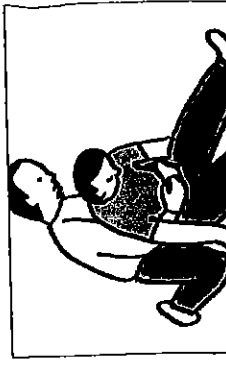
ハイムリック法



足を伸ばして座らせ、背後から両腕を回す



1 片手で握りこぶしを作ってみぞおちの下あたりに当て、その上からもう一方の手をあてがひ、手前(斜め上方)に引き上げるように圧迫



2 何度か試みても異物が出ずに心肺停止になってしまった場合は心肺蘇生法を行なう。なお、ハイムリック法は意識がない人や1歳未満の乳児には行わないこと

2

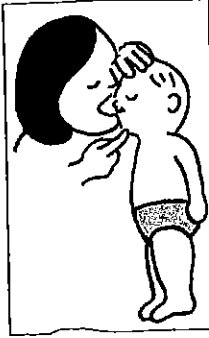
乳児や小さな子供の場合は、ひざの上などに腹這いにさせて頭を低くし、手のひらで連続して4~5回背中をたたく

子供や幼児への心肺蘇生法

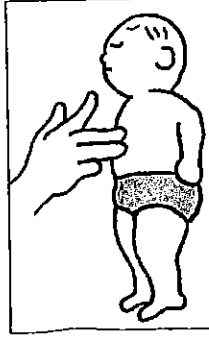
8歳以上の子供なら、大人と同じ心肺蘇生法を施して構わないが、8歳未満の子供、乳児の場合は年齢に応じた心肺蘇生法を行なう必要がある。

①生後28日未満、②1歳未満、③1歳以上8歳未満のそれぞれで対応のしかたが異なる。人工呼吸

①鼻と口を同時に覆い、1回の吹き込みで1秒かけて2回息



1歳未満の乳児には、口を大きく開け、鼻と口を同時に覆って人工呼吸を行なう



1歳未満の乳児には中指と薬指の2本指で心臓マッサージを行なう



1歳以上8歳未満の子供への心臓マッサージは片手だけで

を吹き込む。②鼻と口を同時に覆い、1回の吹き込みに1~1.5秒かけて2回息を吹き込む。③口だけを覆い、1回の吹き込みに1~1.5秒かけて2回息を吹き込む。

ただし、いちばん最初に行なう人工呼吸のみ2回。以降、心臓マッサージとのサイクルを繰り返すときの人工呼吸は1回。

心臓マッサージ

①左右の乳首を結ぶラインの指1本下側の部位を、中指と薬指の2本で、胸の厚さの3分の1程度がくぼむまで圧迫。速さは1分間に約120回。②左右の乳首を結ぶラインの指1本下側の部位を、中指と薬指で胸の厚さの3分の1程度がくぼむまで圧迫。速さは1分間に少なくとも約100回。③片手を胸骨下半分に置き、胸の厚さの3分の1程度がくぼむくらい圧迫。速さは1分間に100回。

心肺蘇生法を続けるサイクル

①心臓マッサージ3回と人工呼吸1回。2~3分ごとに循環の徴候を見る。②心臓マッサージ5回と人工呼吸1回。2~3分ごとに循環の徴候を見る。③は②と同様。

骨折の応急処置

腕や足などが変形していたり、腫れや痛みが激しいときは骨折している可能性が高い。骨折の疑いがあるときには患部が動かないように当て木などで固定し、早急に病院へ行って治療を受けよう。

腕の骨折



1 当て木となる木の板やダンボール、雑誌などを骨折した箇所に当てる。このとき負傷者に当て木を支えてもらおう。雑誌はB5サイズ以上のものを、ダンボールは幅広で長めのものを使い、骨折箇所を狭み込みようにする。ダンボールの強度が弱いときは二重三重にして強度を高める



3 三角巾や風呂敷などを折って固定部全体を包み込み、首からつま



4 さらに包帯やテーピングテープなどで胸に固定し、動かないようにする



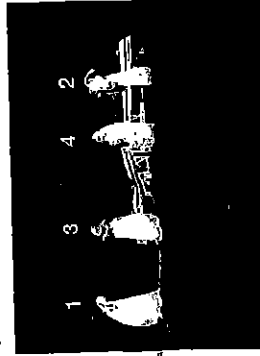
2 骨折箇所の両側の関節部を、三角巾や包帯、テーピングテープなどで固定する

5 安全ピンが2〜3個あれば、三角巾や風呂敷がなくても腕をつり下げることができる。写真のように着ているシャツをたくし上げて安全ピンで留めれば、いい

足の骨折



1 木の板やダンボール、雑誌などを骨折した箇所に当てる。当て木となるものは、骨折箇所の上下の関節までカバーできる長さのものを用意しよう



2 三角巾や包帯、テーピングテープなどを使い、骨折箇所の両側計4カ所から足首の順番で固定していく。このとき第三者に足を支えてもらおうと作業がやりやすい

鎖骨の骨折



1 三角巾を八つ折りにして包帯状にし、たすき掛けにするように中央部を背中¹に当てる



2 骨折しているほうの肩関節を前から押さえながら、三角巾の一端を肩からわきの下へ回し、もう一端をわきの下から肩へ回す



3 両肩を後方に反らして胸を張らせ、三角巾の両端を背中で結ぶ

止血法

ケガなどによって短時間に大量の血が失われると、人は死に至る。それを防ぐための応急処置が止血法で、直接圧迫止血法と止血帯法がある。処置するときには感染予防も忘れずに。

出血には3つのタイプがある。真っ赤な鮮血が心臓の鼓動に合わせて脈打つように噴き出す動



脈性出血。赤黒い血が持続的にじわじわとわき出てくるような静脈性出血。そして少量の血がにじみ出るように出てくる毛細血管性出血。このうち、動脈性出血と静脈性出血は、太い血管を切ってしまう場合には、短時間に大量の血が流れ出て危険な状態に陥ってしまう。特に動脈性出血はあつとという間に大量の血が失われて失血死する恐れもある。

人の体には体重の7~8%の血液が流れているが、ケガなどによる出血によって血液の20%が失われるとショック症状に陥り、30%を失えば命に危険が及ぶといわれている。そこで大量の出血があった場合には、速やかに止血処置を行なわなければならない。止血法には直接圧迫止血法と止血帯法があり、最初に直接圧迫止血法を試みて、それでも出血が止まらないうときには止血帯法を用いよう。

直接圧迫止血法

傷口にきれいなハンカチやヤガーゼなどを当て、手で強く圧迫して止血する方法。一度当てた布は外

止血帯法



1 傷口に当て布を当てて、傷口より心臓に近い部位に止血帯を緩めに結び



2 棒を入れて回し、止血帯を締める。出血が止まるまで締め、そのまま縛って棒を固定する



3 棒が動かないように固定したら、止血を始めた時間を記録する。ペシシなどがあるなら、止血帯や皮膚に直接巻いておくといい。30分に1回は止血帯を緩めて血流を回復させること。まだ出血が続いている場合は再び締め直せる

さないようにし、出血がひどいときには上から当て布を追加する。なお、止血法を行なうときには、感染防止のため負傷者の血液に直接触れてはならない。救急用のラテックスの手袋や、ビニールあるいはゴムの手袋などを必ず装着して処置すること。

止血帯法

直接圧迫止血法で出血が止まらないなら、傷口より心臓に近い部位に止血帯をきつく巻きつけて出血を抑える。圧迫がたりないときには止血帯の間に棒などを差し込み、これを回してさらに強く締めつける。ただし、長時間強く締めつけていると血流が止まってしまうので、30分に1回が壊死してしまうので、30分に1回は止血帯を1~2分ほど緩めて血流を再開させよう。

なお、止血帯を使うことができない部位は、足の大腿部と腕の上腕のみ。首や胴体に用いてはならない。また、止血帯は、包帯や三角巾など、幅3cm以上のできるだけの幅広い布を用いる。組織を傷つける恐れのある細いひもや針金は絶対に使ってはならない。

もし出血がひどく自分たちの手に負えないのなら、そしてもし救急車を呼べるような状況ならば、ただちに119番に電話して、救急車を待つ間に止血の処置を施しておくようにしよう。

止血法

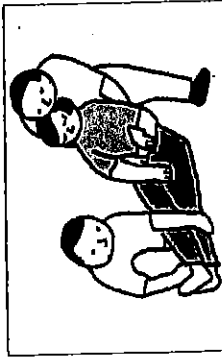
負傷者を搬送する

災害時に負傷した者が自力で動けない場合、応急手当を施したのち、周囲にいる人たちが協力し合って安全な場所まで搬送しなければならぬ。極力、負傷者に苦痛を与えないように搬送しよう。

徒手で搬送する

現場から速やかに移動させるための方法。どんなに慎重に行なっても負傷者に大きな負荷がかかるので、必要最小限にとどめること。なるべくふたり以上で搬送したい。

ふたりで搬送する方法

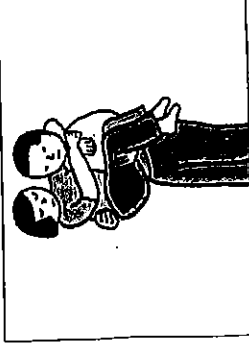


ひとりか負傷者の上半身を後ろから抱え、もうひとりか両足を持って搬送する。負傷者の腕を前に回してつかみ、足は交差させて抱えたと運びやすい

ひとりて搬送する方法

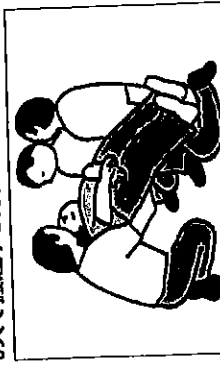


周囲にだれもいない場合は、ひとりて搬送するのちやむをえない。イラストのように背負い、負傷者の腕をクロスさせて持つ。上に来ている腕で下の腕を押さえるようにする



子供や女性や老人など、小柄な人は横抱きにして搬送してもいい。意識があるのなら、腕を首に回させる

3人で搬送する方法

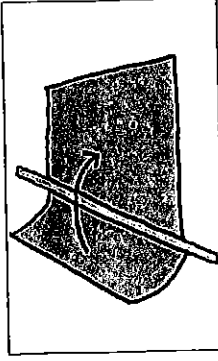


両腕を負傷者の体の下にかかり差し入れて運ぶ

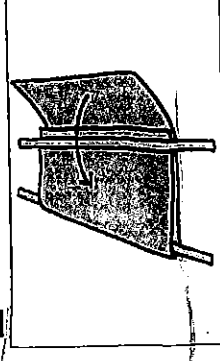
簡易担架を作って搬送する

周りにあるものを利用して担架を作れば、負傷者をより安定した状態で搬送することができる。足のほうを前にして運ぶのが原則だが、一段の上りでは頭を先に、下りでは足を下にして運ぶ。いずれにしても、できるだけ水平が保たれるように心がけよう。

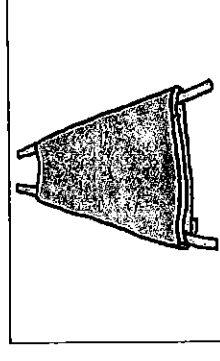
毛布と物干し竿で担架を作る



1 毛布を広げて置き、3分の1の幅のところに物干し竿を置いて折り返す

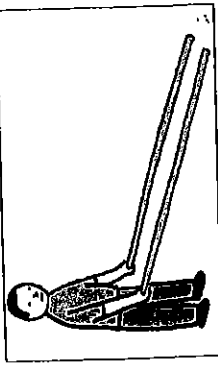


2 折り返した毛布の端に充分余裕を持たせて、もう1本の物干し竿を置き、毛布のもう一端を同様に折り返す



3 簡易担架のできあがり。この上に乗せても落ちない

上着と物干し竿で担架を作る



1 イラストのように2本の物干し竿を持つ。物干し竿の代わりにスキーや登山のストックを使ってもいい

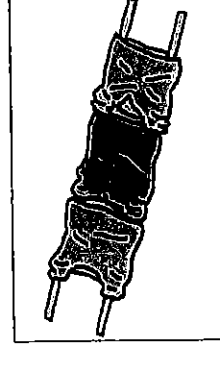


2 もうひとりか物干し竿を持っている人の上着を脱がせ



物干し竿に通していく

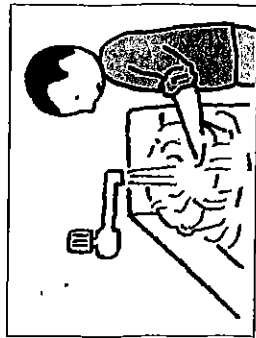
3



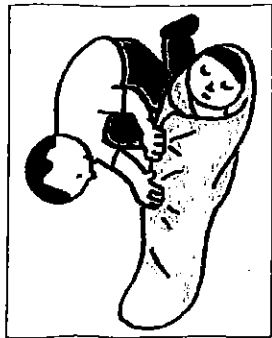
4 2~3着分の上着を通して担架にする

ヤケドの応急処置

火災や落雷などの災害などによってヤケドを負ったときには、とにかく冷やらずに限る。体の表面積の広い範囲にヤケドを負う重傷ならば、早急に救急車を呼んで医師の治療を受ける必要がある。



ヤケドを負ったとらにかく流水で冷やすこと。水疱が生じているときには、水疱を破らないように注意して冷やそう。衣類を濡らして熱湯などをかぶってしまつた場合は、衣類ごと冷やす。あわてて脱ぎとると、水疱が破れることがある



体の広い範囲に重傷のヤケドを負ったときは、シーツなどで体を包んで運やかに専門医の処置を受けること。体を包むタオルやシーツは、清潔で患部に刺激を与えない生地のものを用いる

ヤケドを負った場合、まずヤケドの程度をチェックする。ヤケドはその深さによって、次の3段階に分けられている。

- 第1度 表皮のみのヤケドで、皮膚が赤い状態。ヒリヒリ痛む。
- 第2度 表皮から真皮までの深さのヤケド。水疱が生じたり、水疱が破れたりしてただれ、かなりの痛みを感じる。
- 第3度 ヤケドが皮下脂肪にまで及び、皮膚は白っぽくなっている。傷自体は痛まないが、その周囲に激しい痛みを感じる。

第1度または第2度、第3度の狭い範囲のヤケドのときには、即座に水で冷やす。油や薬品類などは絶対に塗らないこと。きれいな冷水で15分以上、痛みが消えるまで冷やしたら、ガーゼなどを当てて保護し、包帯を巻いておく。第3度のヤケドだったら応急手当後に医師の治療を受けること。

広い範囲の第2度、第3度のヤケドの場合は、冷やさずに清潔なタオルやシーツなどで患部や体を包み、できるだけ早急に医師の治療を受けなければならない。

参考文献

【大震災サバイバルマニュアル】朝日新聞社編(朝日新聞社)
 【レスキューハンドブック】藤原尚雄・羽根田治・著(山と溪谷社)
 【これで安心 危機・災害マニュアル】白鳥敬・著(誠文堂新光社)
 【公認「地震予知」を疑う】島村英紀・著(柏書房)
 【地震からわが子を守る防災の本】国崎信江・著/内野真・絵(編集工房一生社)
 【これだけは知っておきたいサバイバル術入門】鈴木アキラ・著(山と溪谷社)
 【monoセイフティマニュアル】(ワールドフォトプレス)
 【東京大地震緊急防災マニュアル】地震災害対策研究会編(ぶんか社)
 【自然災害を知る・防ぐ 第二版】大矢真彦・木下武雄・若松加寿江・羽鳥徳太郎・石井弓夫・著(古今書院)
 【あした起きてもおかしくない大地震 21世紀・地震アトラス】島崎邦彦ほか・監修(集英社)
 【THE地震展 関東大震災80年】(読売新聞東京本社)
 【ドキュメント災害史1703-2003】(歴史民族博物館振興会)
 【地震と社会 上・下】外岡秀俊・著(みすず書房)
 【東海地震がわかる本】名古屋大学災害対策室・著(東京新聞出版局)
 【火山に強くなる本】下鶴大輔監修、火山防災用語研究会編(山と溪谷社)
 【理科年表】(丸善)
 【登山者のための最新気象学】飯田勝次郎・著(山と溪谷社)
 【ヤマケイ登山学校14 山の気象学】城所邦夫・著(山と溪谷社)
 【雷から身を守るには 一安全対策O&A改訂版一】(日本大気電気学会編)
 【そのとまどうする 防災サバイバル読本】総務省消防庁監修、東京消防庁編(日本消防協会)
 【応急手当講習テキスト】(千葉市防災普及公社)
 【死都日本】石黒耀・著(講談社)

ちょっと一休み

⑬災害時、連絡手段の裏技？…！

災害時はさまざまな理由で、連絡がつかなくなるため非常に困ります。どうしても連絡しなければならない場合、何か良い手段はないものでしょうか…。そこで、雑誌やネットなどで対策を調べてみましたので、皆様にも報告いたします！



①地震発生直後5分くらいであれば、電話は比較的にかかりやすい。

大地震などでは、緊急通報を確保するため家庭や事業所におかれる固定電話は「発信規制」が、また携帯電話においては過負荷によるシステムダウンを回避するために「通話規制」が敷かれていきます。したがって、これら「発信規制」や「通信規制」がなされる前であれば、比較的にかかりやすと考えられます。

②場所を移動して、電話をかけなおす。

地震の影響で、最寄のアンテナ基地局の機能が停止していることもあります。その場合、始め電話をかけた場所から移動して、再度ダイヤルすると、電波を中継する基地局が変わることがあるため、つながる場合があります。

③公衆電話から連絡する！

公衆電話は大きな災害が発生すると、「災害時優先電話」という扱いになります！家の電話や携帯電話よりも優先的に通話できるようになっています。料金もかからず無料となりますが、10円硬貨を始めに投入する必要があります。(10円は終了後に戻ってきます。) 停電中の場合は、テレホンカードや100円硬貨の使用は出来なくなりますので、「10円玉」の準備は必須といえます！

④災害用伝言ダイヤル「171」を利用する！

災害用伝言ダイヤル「171」は、音声案内にしたがって伝言の「録音」と「再生」が簡単に行えます。1件30秒ほど録音が可能で、48時間保存されます。蓄積伝言は災害規模にもよりますが最大10件までに制限される可能性もあります。基本的に災害時の活用となるため、実際に「171」ダイヤルを使用した方は少ないのではないのでしょうか。

もし防災対策として一度利用したいという方は、①「毎月1日」、②「防災週間(8/30～9/5)」、③「防災とボランティア週間(1/15～1/21)」ならば使用できますので、ぜひお試しください。

⑤コレクトコール「106」で連絡する。*(通話料と接続料が相手払いとなるシステム)

コレクトコールは、相手側に料金負担がかかるというマイナスイメージはあるものの、オペレーターを通して通信する特殊な回線となります。実際のところ、通信規制はされるようですが、一般の電話よりはかかりやすいという話です。

⑥遠方の知人に仲介をしてもらいながら連絡する。

発信・通話規制後は、「被災地から被災地」への連絡は非常に困難となるはずで
す。そのための対策として、遠方(他県)の知人などから電話してもらおうということも
方法の一つです。

被災地側の通信規制はあるものの、遠方の基地局に通信規制が無ければ、比較的
かかりやすいと言われていています。普段から、遠方の親族や知人などに、「災害時の
連絡拠点」となってもらえるように伝えておくとう便利です。

⑦玄関扉などに伝言メモや連絡ノートを設置し、情報交換手段を作る！

災害時は電話連絡がつかないことも問題ですが、帰宅や訪問したときに誰もおら
ず、またどこに行ったのかわからないということも大きな問題です。

現に今回の災害では、独居高齢者や高齢者世帯のかた等では、「避難所や近隣
者・親族宅への一時避難」も多くみられています。当日の安否確認はできたもの
の、その後に行方不明となってしまう、「連絡つかずに、どうしたら良いのか非常に
困った…」という話も聞かれました。

そうしたトラブルを防止するためにも、普段の訪問時から「災害がおきた場合には玄
関扉へ張り紙を！」と依頼するなど、情報交換手段を確保しておく必要があります。
最低でも、「どこに誰と避難をしているのか」、「避難した時間」、「連絡方法」などがメ
モに書かれていれば助かります。

また、ケアマネジャーが安否確認訪問したときにも同様に、メモなどで「訪問時間」と
「訪問内容」、「連絡先」を伝えたほうが良いと思います。

● 備えよう！携帯電話の充電対策 ●

災害時は、通話がつながらないことや
メールの受信・発信・問合せ等から電池
の消費量がとて多くなります。

携帯電話の電源がなくなると、電話使用
できないばかりか、友人や会社の電話
番号も調べられなくなります。

携帯電話の充電対策は特に注意して
準備しておく必要があります。

以下にいくつか充電対策を挙げます。

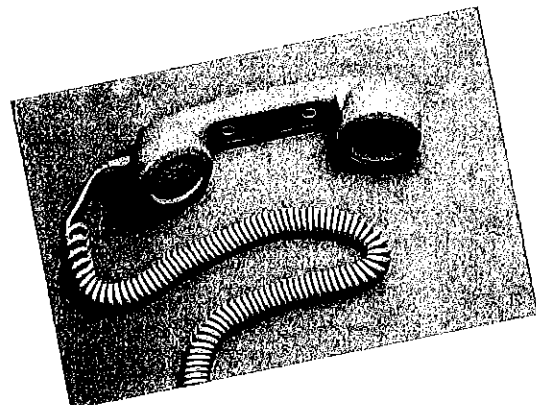
- ①充電器の予備を準備する。
- ②予備の使いきり充電器を準備する。
(コンビニなどにあり)
- ③ソーラー式充電器を準備する。
(電気店・携帯ショップ)
- ④パソコンのUSB配線充電器を会社
に準備。(パソコンショップ)
- ⑤車内にシガーソケットを使った携帯
電話充電器を準備する。
(オートボックスなど)

● 気をつけよう！受話器外れ ●

大きな地震の後は、電話の受話器が
外れてしまうことがあります。

気づかないでいると、その後の連絡が
とれなくなる等、支障が出てきます。

日頃の訪問時や、安否確認に行った
ときに、『地震のあとは、受話器確認を
して下さいね。』と説明しておく、こ
ういったことも予防できるかもしれません。



地域の防災と、 利用者支援を考える！

防災意識向上編



ケアマネジャー実務支援サイト
ケアフリー
Kurimaru(クリマル)